



平成30年度

松島の教育

松島町教育委員会

目 次

松島町の概要

町章の由来	1
「松島」の名の由来	1
松島町民憲章	1
町花・町木	1
1 町の略図	2
2 位置, 地勢	2
3 沿革	3
4 松島町の人口ピラミッド	3

松島町の教育

1 組織	4
2 松島町教育委員会基本方針・基本施策	6
3 夫婦町・秋田県にかほ市(旧象潟町)との教育における交流	7

学校教育

1 学校名と所在地	8
2 学級数及び児童・生徒・園児数, 教職員調べ	9
3 松島町立幼稚園教育方針	10
4 幼稚園の概要	12
5 松島町立小中学校教育方針	15
6 小学校の概要	17
7 中学校の概要	23
8 学校給食センター	25

生涯学習

1 生涯学習教育方針	27
2 生涯学習事業計画一覧	29
3 生涯学習事業概要	30
4 町の文化財	35

生涯学習施設

1 松島町の生涯学習関係施設位置図	41
2 生涯学習施設の概況	42
3 平成29年度生涯学習施設の利用状況	49

教育関係各種委員会及び教育団体等名簿	50
--------------------	----

平成30年度松島町教育委員会職員名簿	54
--------------------	----

松島町の概要





町章の由来（昭和38年12月16日制定）

この町章は、「まつしま」を図案化したもので、波を象り円内の部分は融和団結を表し、円外に突出した部分は鳳の翼を形どり躍進松島の姿を象徴する。

「松島」の名の由来

松島という名称のおこりには、昔から多くの伝説がある。その主なものをあげると、

- (1) 聖徳太子が仏教信奉のあまり、達磨大師がわが国に来られることを信じ、松島に來られて現在の扇谷に庵を構えて、その到来を待たれた。待つと松との母音が通ずるので、待島が松島と転化した。
- (2) 見仏上人が雄島で修行されていたころ、時の帝鳥羽天皇が、松の苗木千本を贈られて、これを慰められたので、初めは千本の松の島という意味で千松島と呼んだが後に千を略して松島と呼ぶようになった。
- (3) 源頼朝の夫人政子が、雄島で修行中の見仏上人を慰めるため姫小松千株を贈られた。それで初めは千松島といったが、後に千を略して松島と呼ぶようになった。

その他にもこれと似た伝承があり、こんな伝説からみて松島という名称は、最初は雄島に名づけられたものであったが、次第に範囲が広がって、現在の松島の総称となったと説く人もある。

松島町民憲章（昭和58年4月1日制定）

わたくしたちは、日本三景の美しい自然と伝統ある歴史に誇りを持つ松島町の町民です。

わたくしたちは、この町を愛し力を合わせ、活力あるふるさとをつくるため、この憲章を定めます。

- 一．わたくしたちは、教養を高め体をきたえ、健康なまちをつくります。
- 一．わたくしたちは、仕事にはげみ、明るい家庭と、豊かなまちをつくります。
- 一．わたくしたちは、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- 一．わたくしたちは、互いに助けあい、心のかよう、温かいまちをつくります。
- 一．わたくしたちは、自然と教育、文化を大切にし、美しいまちをつくります。

町花・町木（平成15年4月1日制定）

町花「セッコク」



町木「松」



1 町の略図



2 位置，地勢 【位置：東経 141° 04′ 北緯 38° 22′ 面積：53.56 km²】

松島町は、宮城郡の東端に位置し、東は東松島市、西は宮城郡利府町・黒川郡大郷町、南は松島湾、北は大崎市・遠田郡美里町に隣接し、政令都市仙台市と工業都市石巻市のほぼ中間にある。鉄道は、町域を東西に横断する仙石線、南北に縦断する東北本線がある。道路は国道45号・同346号、主要地方道仙台松島線・大和松島線・奥松島松島公園線・仙台松島道路（三陸自動車道）などがあり、交通の要所となっている。

町面積は53.56km²（国土地理院の編責の計測方法変更により平成26年10月1日より変更）で、平成22年5月に仙塩広域都市計画区域に編入されている。

町土の約50%は松島丘陵の森林であり、眺望・景観のよさで昔から景勝地として知られ、また、日本三景・特別名勝松島として有名であり、東北観光の拠点となっている。

3 沿革

万葉の昔より風光明媚で知られ、日本三景の一つに称される松島町は、宮城県の中央部に位置し、松島湾に浮かぶ大小260余の島々を包含する町である。松島の緑を添えた島々は、長い年月の波浪浸食、風化作用によって四季を通じてそれぞれ異なった景観を呈する自然美と、数多くの歴史的、学術的にも価値の高い文化遺産が残されている。明治35年に「県立自然公園」、大正12年には国の「名勝」に、昭和27年に国の「特別名勝」にも指定されており、その美しいたずまいは俳聖松尾芭蕉も絶賛した屈指の景勝地である。

本町は、古くから多くの人びとが居住していたことは、国指定史跡の西の浜貝塚に代表される町内各地域に散在する遺跡が示すとおりで、縄文時代より土器による製塩が行われていた地域でもあった。

近世に至っては伊達氏の領地となり、品井沼干拓工事が行われるなど、低湿地や湖沼・海浜地の埋め立てにより農地の開発整備が進んだ。明治4年に仙台藩を廃して仙台県として郡及び町村の呼称を改めた結果、大小区制となり、第2大区、小13区と称された。明治22年県令で従来の連合村であった松島村、高城村、本郷村、磯崎村、手樽村、北小泉村、竹谷村、幡谷村、根廻村、初原村、桜渡戸村をもって松島村とする旨の公布があり、その後昭和3年に町制の施行で現在に至っている。

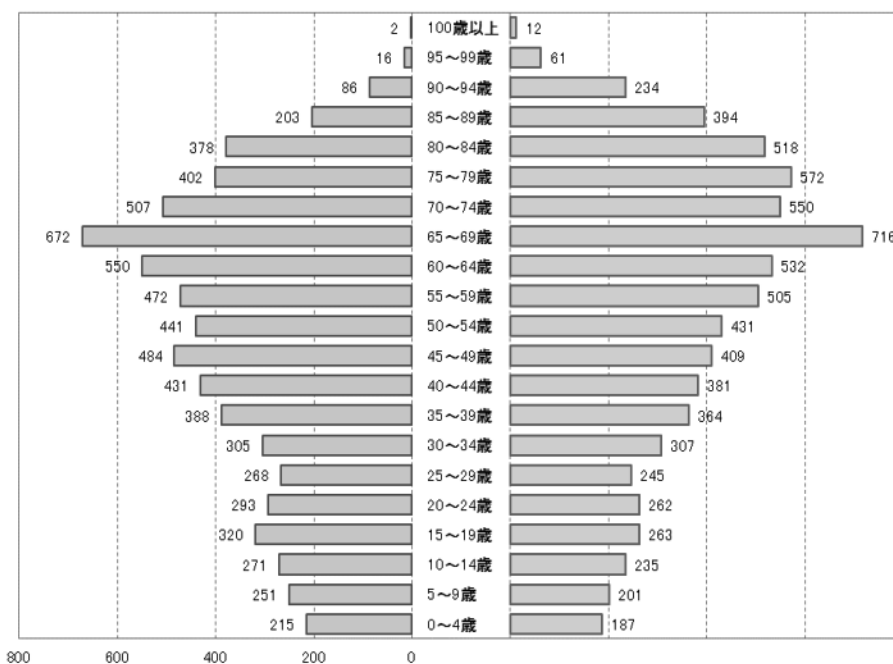
町の産業基盤は観光、農業、漁業、商業で、とりわけ年間300万人近い観光客が来遊する観光産業は、国宝瑞巖寺や国重要文化財の五大堂など数々の歴史的建造物を有することから、現在これらの保全を優先しつつ、多様な観光需要に対応可能な高い機能を有する国際観光都市を目指した取組が進められている。

4 松島町の人口ピラミッド

総人口 14,334 人

男 6,955人

女 7,379人



松島町人口ピラミッド (平成30年5月1日現在)

松島町の教育

1 組織

(1) 教育委員会制度

教育においては、政治的中立性と安定性の確保が強く要請されるため、地方公共団体の長から独立した行政機関として教育委員会が置かれ、それぞれに属する権限の範囲内で相互に対等かつ独立に事務を執行する。教育についての方針や施策は教育委員会の合議で決定される。

(2) 松島町教育委員会

松島町教育委員会は教育長と4人の教育委員で構成されている（下図参照）。教育委員は、人格が高潔で教育、学術及び文化に関し、識見を有するもののうちから町長が町議会の同意を得て任命する。教育長は、人格が高潔で、教育行政に関して識見を有するもののうちから町長が議会の同意を得て任命する。

教育長は、教育委員会の会議を招集し、かつ主宰し、教育委員会を代表する。また、教育委員会の権限に属するすべての事務をつかさどり、事務局を指揮監督する。

教育長職務代理者は、教育長が指名するもので、教育長が職務を行うことができないときや教育長が欠けたときに、教育長の職務を代行する。

教育委員会の方針や決定の下に、事務の執行は教育長が行い、具体的な事務処理は事務局が行う。



教育長
内海俊行



教育長職務代理者
瀬野尾千恵



委員
鈴木康夫



委員
赤間里香

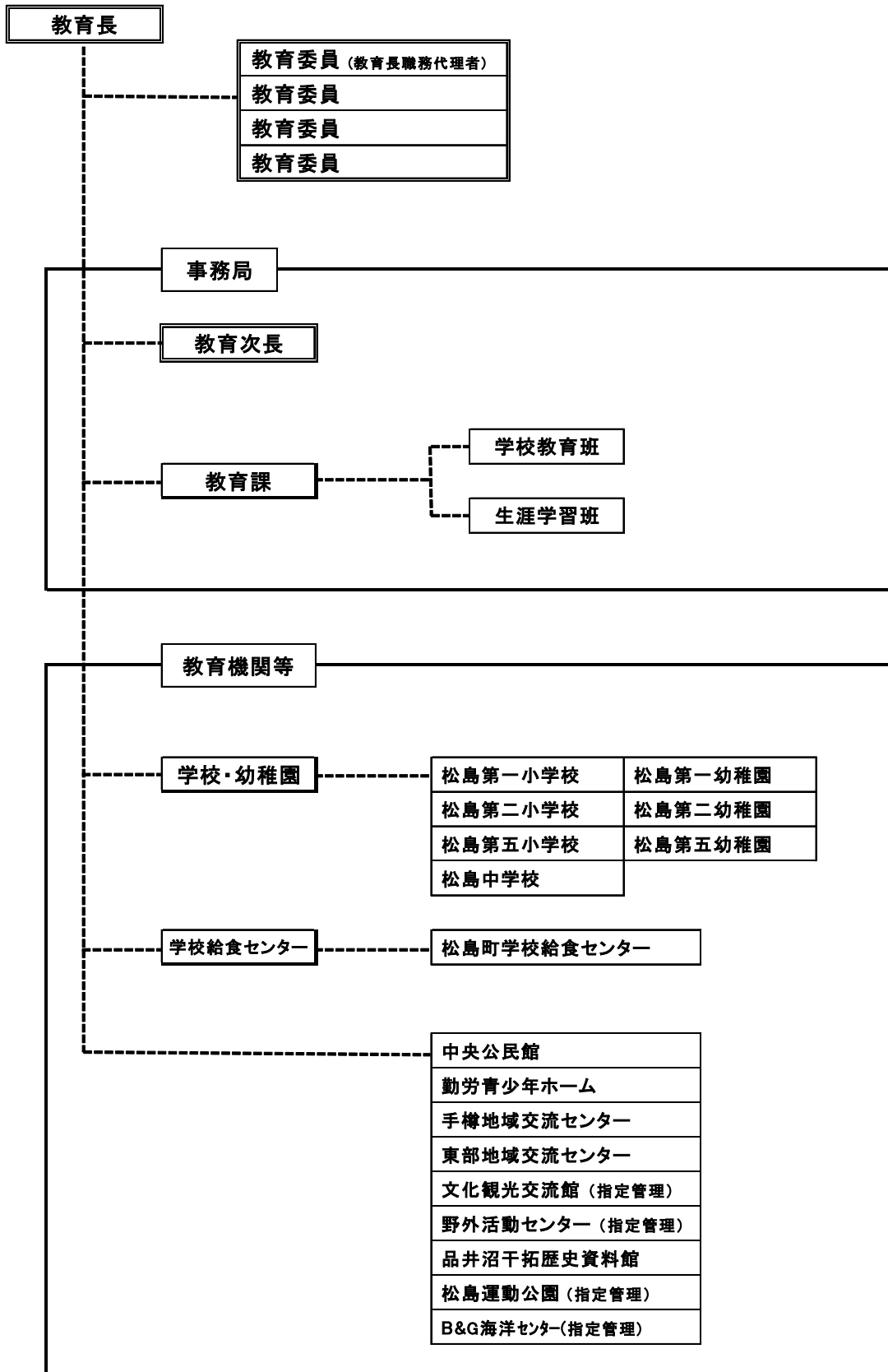


委員
佐藤実

役 職	氏 名	委員就任年月日
教 育 長	内 海 俊 行	平成 30 年 6 月 27 日
教育長職務代理者	瀬野尾 千 恵	平成 30 年 2 月 25 日
委 員	鈴 木 康 夫	平成 28 年 10 月 1 日
委 員	赤 間 里 香	平成 27 年 10 月 1 日
委 員	佐 藤 実	平成 29 年 6 月 9 日

(3) 教育委員会組織図

松島町教育委員会 組織図



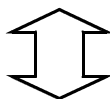
2 松島町教育委員会基本方針・基本施策

本町の今後10年間の教育の理念と指針を定めた松島町教育振興基本計画（平成25年3月策定）に基づき、町民として日々成長する望ましい姿・めざす姿を実現するために以下の教育基本方針のもと、5つの基本施策及び重点事業（平成30年3月改訂）を示し、町民の生涯学習の充実と進展を図るべく、松島の歴史と文化の継承と創造を推し進めるとともに「幼児教育・学校教育の向上」及び「地域や家庭における教育の再生と活性化」を達成する町民総参加型の教育振興を推進していく。

【松島町教育振興基本計画における本町教育のめざす姿】

『誇りと絆を育みしなやかに生きる松島人』

- 松島を愛し、一人一人が自信と誇りを持った個性豊かな松島人
- 学校・家庭・地域において学び合い、支え合う絆を大切にする松島人
- 新たな時代をしなやかに力強く生き抜く松島人



【基本方針】

「松島で生きて 松島を大切にし 豊かな心を育てる」

～品格ある松島人を志し、学び続けるために～

- 基本方針Ⅰ： 社会全体で協育し、笑顔あふれる松島人を育成する
- 基本方針Ⅱ： 学校・家庭・地域が協働し、夢と志を育み、しなやかに力強く生き抜く松島人を育成する
- 基本方針Ⅲ： 松島の豊かな教育資源に学ぶ教育活動を推進し、郷土の景観に 誇りを持ち、新たな文化を創造する松島人を育成する
- 基本方針Ⅳ： 生涯にわたる学習・文化・スポーツ活動を推進し、健康で豊かな人生を送れる松島人を育成する



どんぐり松っちゃん

3 夫婦町・秋田県にかほ市（旧象潟町）との教育における交流

（1）夫婦町の経緯

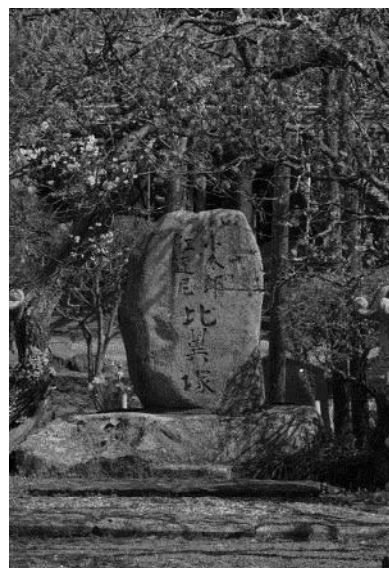
松島町とにかほ市（旧象潟町）は、俳聖松尾芭蕉の紀行文『おくのほそ道』で「佛（おもかげ）松嶋にかよいて又異なり 松嶋は笑うが如く 象潟はうらむがごとし」とつづっているように、往時から広く世に知られた対照的な絶景の地である。

また、約700年前、旧象潟町横手出身の谷（たに）が松島町のすでに他界した小太郎に嫁ぎ、その父母に孝養を尽くし、一生を小太郎に捧げた軒端の梅心月庵紅蓮尼の物語は日本女性の鑑として語り伝えられている。

こうした地理的、歴史的背景によって両市町は夫婦の如く存在し、緊密に結ばれていることから、昭和62年8月1日に「夫婦町」の盟約を交わしている。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災においては、夫婦町災害相互支援協定（平成13年8月29日締結）により本町に対していち早く救援物資や職員派遣の支援をいただくとともに、各種団体や個人からも多くの義援金が寄せられた。なお協定は東日本大震災を経て、新たに平成24年8月6日に再締結された。

平成24年8月6日には、夫婦町の交流25周年を記念して『夫婦町締結25周年記念除幕式』、『にかほ市・松島町銀婚式』が開催された。平成29年7月7日には、『夫婦町締結30周年記念式典』が開催された。



（2）夫婦町との交流

これまで松島町とにかほ市の交流は、旧象潟町の「十日会」の活動が縁で始まり、市町議会、行政員、婦人会、青年グループ、各種スポーツ団体等多くの人々が交流を積み重ねている。

野球・サッカー・バレーボールのスポーツ少年団等における相互訪問交流や両市町のイベント交流ばかりでなく、松島町教育委員会では、教職員の指導力及び家庭における教育力の向上を目的とした、にかほ市教育委員会との交流事業も盛んに行われている。



秋田県にかほ市

学 校 教 育

1 学校名と所在地

(平成30年5月1日現在)

学校名	所在地	電話番号	校長	教頭
松島第一小学校	松島字道珍浜10番地	022-354-2384	みしな たかし 三品 隆	おおえ ひろし 大江 広
松島第二小学校	高城字反町五14番地	022-354-2456	たなべ あきひろ 田辺 昭浩	たかはし あきのり 高橋 章哲
松島第五小学校	幡谷字新田5番地1	022-352-2101	かんだ ゆうき 神田 裕樹	ひうら しんじ 樋浦 伸司
松島中学校	高城字三居山一6番地1	022-354-3309	ささき きよみつ 佐々木 清光	やすだ じゆん 安田 淳

幼稚園名	所在地	電話番号	園長
松島第一幼稚園	松島字道珍浜15番地	022-354-4005	こんの しほ 今野 志保
松島第二幼稚園	高城字反町五14番地	022-354-2401	かまだ あつこ 鎌田 敦子
松島第五幼稚園	幡谷字新田5番地1	022-352-2473	だいぐうじ ようこ 大宮司 陽子

2 学級数及び児童、生徒、園児数・教職員調べ

(平成30年5月1日現在)

・学級数及び児童、生徒、園児数

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		特別支援学級		計									
	児童数		学級数		児童数		学級数		児童数		学級数		児童数		学級数									
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女								
第一小学校	24	27	2	31	19	2	30	21	2	31	27	2	24	24	2	27	22	2	3		2	170	140	14
	51			50			51			58			48			49			3			310		
第二小学校	11	10	1	17	11	1	16	12	1	12	18	1	15	17	1	14	12	1	2	2	2	87	82	8
	21			28			28			30			32			26			4			169		
第五小学校	6	7	1	6	7	1	6	6	1	6	7	1	5	4	1	11	4	1	5	1	4	45	36	10
	13			13			12			13			9			15			6			81		
小学校計	41	44	4	54	37	4	52	39	4	49	52	4	44	45	4	52	38	4	10	3	8	302	258	32
	85			91			91			101			89			90			13			560		

松島中学校	52	39	3	48	50	3	59	53	3				8	4	4	167	146	13
	91			98			112			12			313					

幼稚園名	3歳児		4歳児		5歳児		計					
	園児数		学級数		園児数		学級数					
	男	女	男	女	男	女	男	女				
第一幼稚園	12	6	1	11	4	1	10	10	1	33	20	3
	18			15			20			53		
第二幼稚園	10	6	1	8	5	1	5		1	23	11	3
	16			13			5			34		
第五幼稚園	6		1	8	2	1	2	3	1	16	5	3
	6			10			5			21		
幼稚園計	28	12	3	27	11	3	17	13	3	72	36	9
	40			38			30			108		

・教職員数

学校名	教員(講師含)			事務職員	養護教員	栄養職員	町費負担業務員	教育補助員	総計		
	男	女	計						男	女	計
第一小学校	10	12	22	1	1		2	2	12	16	28
第二小学校	9	4	13	1	1		1	2	11	7	18
第五小学校	7	3	10	1	1		1	2	9	6	15
小学校計	26	19	45	3	3		4	6	32	29	61

松島中学校	14	10	24	1	1	1	1	3	16	15	31
-------	----	----	----	---	---	---	---	---	----	----	----

※栄養職員1人は、学校給食センター勤務

幼稚園名	教員(講師含)			教育補助員	総計		
	男	女	計		男	女	計
第一幼稚園		4	4	4		8	8
第二幼稚園		4	4	2		6	6
第五幼稚園	1	2	3	2	1	4	5
幼稚園計	1	10	11	8	1	18	19

※教員女4人のうち1人は保育所長と兼務

3 松島町立幼稚園教育方針（「松島町教育振興基本計画」に基づく）

基本施策1：幼児教育の充実

『元気でのびのびとし、表現豊かな松島っ子の土台づくり』

幼児期における目指す子ども像

- 健康で元気な笑顔あふれる子ども
- すなおで思いやりのある子ども
- 自分で考え行動し、自分を表現できる子ども

(1) 元気な心と体の育成

- ①幼児の身体能力向上（体づくり運動の活用、外遊びの推奨）
- ②ALTによる国際理解教育の実施
- ③幼稚園・保育所施設・児童館の整備と充実
- ④絵本・読書教育の推進
- ⑤基本的な生活習慣・食育・むし歯予防の推進
- ⑥親子の心の健康をサポートする相談体制の充実
- ⑦園外保育・自然体験学習の充実

(2) 幼保小中高の連携推進

- ①幼稚園・保育所・小学校等の相互の交流事業の実施
- ②幼保合同の幼児教育の研究・開発
- ③特別支援の早期体制づくりと連携による支援
- ④中学生・高校生等の保育ボランティア・保育体験の実施
- ⑤まつしま防災学(幼児期)の推進

(3) 家庭の教育力向上支援 ～家庭でつくる親子の時間～

- ①親子ふれあいの推進
- ②マタニティーセミナー・父親教室・乳幼児健診・健康相談時における親子のかかわりについての啓発
- ③子育て事業・育児サークルをとおした楽しい子育ての啓発と支援
- ④幼稚園・保育所・社会教育における親子行事・家庭教育と連携した事業の実施

(4) 地域で支える子育ての支援

- ①保護者・祖父母・地域・ボランティア・NPO等と協働による交流型学習や子育て支援教育の連携の推進
- ②社会教育における家庭教育講話や親子体験行事の実施
- ③一時保育による子育て支援の実施
- ④家庭教育の支援・園庭開放・体験入園の実施
- ⑤ごみゼロ運動や花いっぱい運動等の活動の推進
- ⑥教育活動の地域・家庭への積極的な発信（ホームページ、園だより等）

(5) まつしま防災学（幼児期）の推進

- ① まつしま防災学（幼児期）による命を守る教育の推進
- ② 幼小中や地域との協働による防災訓練・交通安全教育等の実施

付記

松島町立幼稚園 教育の指針（教育長指示 2017～）

- ・ 品性教育の推進 → 人とかかわりに関する領域『人間関係』
- ・ 躰育（だんいく）の推進 → 心の健康に関する領域『健康』
- ・ 英語教育の推進 → 言葉の獲得に関する領域「言葉」
- ・ 読み聞かせ教育の推進 → 言葉の獲得に関する領域「言葉」
- ・ 指先教育の推進 → 感性と表現に関する領域「表現」、身近な環境とかかわりに関する領域「環境」

町内幼稚園「統一園歌」

松島幼稚園園歌

作詞 鈴木勝郎
作曲 石川宗三郎

一、ヒョロン とんびが
ないている

島美しく 日がのぼる
明るくなかよく
うたいましょ

松島 松島幼稚園

あら あら

お花も 咲いている

二、スイスイ かもめが
舞っている

海から 青い 山の上

明るく元気に

かけっこよ

松島 松島幼稚園

あら あら

蝶々も 飛んでいる



4 幼稚園の概要

松島町立松島第一幼稚園



〒981-0213
松島町松島字道珍浜15番地
TEL (022) 354-4005
FAX (022) 354-4005
開園記念日 7月15日



1. 地域と園の実態

本園は日本三景・特別名勝「松島」の中に位置し、東北本線松島駅に近く、また仙石線・高城町駅と松島海岸駅の間にある。園児は高城、磯崎、松島の三地区から通園をしている。幼稚園の近くに多数の歴史的建造物や史跡などがあり、観光客で賑わうが自然環境は比較的少ない。

幼児の多くは入園する前に乳幼児サークルや保育所の経験があり、集団生活に慣れている。元気で明るい子が多く、保護者も園に対する協力をおしまない。

2. 園の経営方針

- ・ 幼児一人一人が、安心していきいきと生活できる環境づくりの工夫や、様々な体験活動を通し、幼児が生きる力の基礎を培うための指導や援助に努める。
- ・ 幼児、教師、保護者が信頼し合い密接に連携を進め、幼児、保護者の情報を共有し教育を進める。
- ・ 幼稚園と小学校の円滑な接続を図るため計画的な幼小の連携を努める。
- ・ 五つの品性教育「1・おはようございます」「2・こんにちは」「3・さようなら」「4・ありがとうございます」「5・ごめんなさい」の指導の充実に努める。

3. 重点努力目標

- ・ 幼児主体の活動を重視し、独自性、創造性の発揮が期待される教育の編成に努め、学ぶ土台作り（親子のかかわりの促進・基本的生活習慣の確立・豊かな体験活動による学びの促進・幼児教育の充実のための環境作り）を行う。
- ・ 自然に親しみ感動する心と地域を愛する心情と態度の育成に努める。
- ・ 積極的に身体を動かすための環境設定や援助に努め、心身ともに健康な幼児の育成を図る（運動遊び・フットサル等）。
- ・ 安全指導と望ましい基本的生活習慣の確立の育成に努め、五つの品性教育を推進する。
- ・ 食育実践に努める（はやね・はやおき・あさごはんの歌や体操・栽培活動等）。
- ・ 毎日の活動の中で、英語の歌に合わせて、体を動かし、自然な流れで英語に親しめるよう努める。



松島町立松島第二幼稚園



〒981-0215
松島町高城字反町五14番地
TEL (022) 354-2401
FAX (022) 354-2401
開園記念日 7月15日



1. 地域と園の実態

松島の東側に位置し、東北本線愛宕駅に近い。幼稚園統合により、園児は本郷、初原、上幡谷、桜渡戸、手樽、下竹谷、北小泉から通園をしている。当幼稚園は松島第二小学校に隣接し、高城保育所分園が併設している。国道45号、346号、県道仙台・松島線（通称利府街道）、三陸自動車道が縦横に走り、交通事情は頻繁で、園児の交通安全対策には万全の注意を払っている。

地域に乳幼児サークルがあり、親相互のつながりや子ども同士の交流がなされている。保護者は教育に対して関心が高く、熱心かつ協力的である。

2. 園の経営方針

- ・一人一人の発達の特性に合った教育課程の編成と日々の教育活動の充実を図る。
- ・教師の資質を高めるための園内研修の充実に努め、活力と創意工夫に満ちた園づくりに取り組む。
- ・保護者・地域との信頼を基盤に、地域とともに成長する園づくりを推進する。
- ・隣接する小学校、併設する保育所との交流を図り、協働、自立の精神を養う。

3. 重点努力目標

- ・教育課程を明確にし、自然や人とのかかわりの中で、幼児が自ら意欲的に取り組む環境と援助のあり方を工夫する。
- ・保護者や地域社会との連携を図り、地域を愛する心情や態度の育成に努める。
- ・健康維持増進のために積極的に体を動かし、心と体を鍛える幼児の育成に努める。
- ・基本的な生活習慣を身に付けさせるために、返事・挨拶・片付けの励行に努める。
- ・安全教育、防災教育の計画的な指導を通して、基本的な災害対応能力を育成する。
- ・小学校が隣接する利点を活かし、相互の連携を深めていく中で、長期的な視野を持って、幼児の主体的な学びを充実し、学校教育への円滑な接続を図る。



松島町立松島第五幼稚園



〒981-0205
松島町幡谷字新田5番地1
TEL (022) 352-2473
FAX (022) 352-2473
開園記念日 7月15日



1. 地域と園の実態

松島町の北部に位置し、東北本線品井沼駅を中心に開かれた田園とゆるやかな山々に囲まれた静かな地域である。古くからの集落と新しく西部に開発された住宅地があり、生活環境に差異がみられる。

吉田川や元禄潜穴、明治潜穴などでも知られ、童謡「どんぐりころころ」の作詞者・青木存義の生誕の地としても有名である。

小学校に隣接しており、保育活動、幼小連携、その他恵まれた環境にある。

2. 園の経営方針

- ・ 幼児一人一人を理解し、発達の特性に合った指導や援助に努める。
- ・ 諸活動に意欲的に取り組み、元気に仲良く遊べる幼児を育てる。
- ・ 教師、保護者が信頼し合い、連携して教育を進めるとともに、関係諸機関と連携を密にし、一人一人の幼児に対して適切な支援ができるようにする。
- ・ 隣接する小学校との連携や接続を図り、発達上の課題を共有し、幼児期の教育のつながりを意識した指導、援助に努める。
- ・ 保育改善や幼児理解についての研修を充実し、実践的な指導力の向上を目指す。

3. 重点努力目標

- ・ 幼児が安心していきいきと生活できる環境づくりを工夫し、一人一人の発達の特性に合った指導、援助に努める。
- ・ 様々な体験活動を通し、幼児が生きる力の基礎を培うための指導や援助に努める。
- ・ 教師、保護者が信頼し合い、連携して教育を進めるとともに、関係諸機関と連携を密にし、一人一人の幼児に対して適切な支援や子育て支援に努める。
- ・ 小学校との連携、接続を図り、発達上の課題を共有し、幼児期の教育のつながりを意識した指導、援助に努める。
- ・ 幼児理解についての研修や適切な評価を行い、実践的な指導力の向上及び園経営の改善向上に努める。



5 松島町立小中学校教育方針（「松島町教育振興基本計画」に基づく）

基本施策2：学校教育の充実

『未来の松島を担う、夢と志を持ち、誇りと自信に満ちた児童生徒の育成』

育みたい児童生徒の姿

- 松島に学び、松島を誇りに思い、松島の未来を担おうとする気概を持つ人間
- 国際化、情報化など変化の激しい時代を心豊かにたくましく生きる人間
- 正義と良識を重んじ、支え合い共に生きようとする人間

（1）一人一人の児童生徒への確かな学力の保証

- ①個に応じたきめ細かな指導による確かな学力の保証
 - ・学習指導体制（少人数指導、習熟度に応じた指導、T・T、教科担任制）の充実
 - ・全国学力・学習状況調査と町統一学力テストを活かした指導の充実
 - ・特別支援教育の充実（幼小中の特別支援教育の連携推進）
- ②家庭学習の習慣化
 - ・家庭との協働による家庭学習習慣の浸透
 - ・家庭読書の日の制定と普及
 - ・自学自習の学びの場づくりの支援
- ③教職員研修の充実
 - ・学力向上推進体制の整備（地域の教育力の組織化と学び支援の体制整備）
 - ・秋田県にかほ市との教育研修交流
 - ・校内研究の指導・支援の体制整備

（2）夢と感動のある学校づくり

- ①児童生徒が主体となり、協力と達成の喜びを体験できる教育活動の創造と支援
- ②郷土松島を素材とする歴史文化教育と豊かな自然に学ぶ教育の工夫と実践
- ③異校種間の特徴を生かし、教職員相互の資質向上を目指す小中交流授業の推進
- ④未来を志向した学校諸施設の充実とICT等の教育設備の充実
- ⑤世界とつながる機会と体験を提供する国際理解教育の推進
- ⑥言語力と発表力等コミュニケーション能力や創造力が育つ学校全体の環境づくり
- ⑦県内外の諸学校との交流活動の推進
- ⑧教育活動の地域・家庭への積極的な発信（ホームページ、学校だより、学級だより等）

（3）心身ともに健全な児童生徒の育成

- ①全町での不登校ゼロの取組の推進
 - ・いじめ防止基本方針の徹底及び連携体制・重大事案における体制整備
 - ・児童生徒への定期的なアンケート実施等による実態把握と共通理解による早期対応
 - ・心のケアハウス事業実施による不登校児童生徒の家庭とのコミュニケーション強化と相談体制の確保
 - ・認め励まし合いながら、思いやりと信頼関係を育む取組の推進
 - ・一人一人を大切にする生徒指導の推進
- ②子どもたちの安心・安全を守る取組の推進
 - ・いじめ・虐待・不登校・学校不適応・非行・自殺等予防・心のケアなど
- ③体力の向上や健康増進に向けた方策の推進
 - ・体力づくり運動、体力テストの活用、体育施設等の整備、むし歯予防の取組、正しい生活習慣・食習慣の育成
- ④学校・家庭・地域が一体となった品性豊かな調和のとれた子育て活動の推進

- ・あいさつ運動，道徳教育，伝統文化教育，読書活動の推進，親子のふれ合い活動の推進
- ⑤幼保小中高の連携の推進

(4) 松島の歴史と文化を学ぶ活動の充実

- ①総合的な学習の時間の充実
- ・義務教育9年間を見通した郷土松島を素材とする「松島まるごと学」（歴史文化教育カリキュラム）の実践，地域及び学校間連携の推進
- ②キャリア教育，志教育の推進
- ・松島町内での職場体験学習の推進
- ③国際交流，地域間交流の推進
- ・ICTを活用した海外や秋田県にかほ市などとの生徒間交流

(5) まつしま防災学の強化

- ①「自助」「共助」「公助」を基軸に据えた「まつしま防災学」の推進
- ②地域との協働した防災教育の実施
- ③安全な教育環境の整備と防災体制の整備

付記

松島町立小中学校 学習指導の指針（教育長指示 2015～）

「授業は授けるのではない。鍛錬し育てる場である。」

- ・明確な目標を持たせ，授業を展開する。
- ・話し合い活動を積極的に取り入れる。
- ・ノートを活用した授業を進め，評価する。
- ・子どもの良さを認め，褒める。
- ・授業と一体となった宿題で家庭学習を習慣づける。

6 小学校の概要

松島町立松島第一小学校



〒981-0213
松島町松島字道珍浜10番地
TEL (022) 354-2384
FAX (022) 353-3464
開校記念日 7月15日



1. 学区、学校の概要

本校は、日本三景「松島」の中心に位置し、学区内には瑞巖寺や五大堂などの由緒ある建築物や、芭蕉の句碑などの史跡が数多く所在する。学区は、観光中心の松島地区、商業中心の高城地区、農漁業・住宅地地域の磯崎地区に分かれている。保護者の職業は多彩であり、教育に対する関心は高く、学校運営に協力的である。

本校は明治6年の開校で、校名の改称、分校の統廃合等を経て現在に至っている。現在の校舎は、昭和48年に完成したもので、平成11、12年度に耐震補強工事を含む大規模改修工事が行われた。

平成23年3月11日の東日本大震災により、校庭への津波の浸水と校舎の損傷があったが、同年11月に新体育館が完成し、翌平成24年には、校舎災害復旧工事も完了した。体力づくり推進校、心を育む教育活動推進校、福祉ボランティア学習推進協力校、小学校教科担任制モデル事業校としての研究成果は伝統として受け継がれている。平成28年度から、校内研究を「道徳」とし、道徳ノートの活用などの研究を深めるとともに、本年度は県教委の「豊かな心を育む研究指定校事業」を受け、学校全体の規範意識の向上や児童のより良い成長を目指す取組を実践している。

2. 学校経営の概要

(1) 基本方針

宮城県教育委員会教育基本方針及び仙台教育事務所管内学校教育・生涯学習指導の重点並びに松島町教育委員会重点施策（松島町指導力向上プログラム等）に則り、また児童や地域の実態に応じた教育課題を的確に捉え、以下の基本方針で経営にあたる。

児童一人一人の特性を生かし“松島第一小学校の児童”としての誇りと“ふるさと松島”を愛する心を持ち、健康で活力と創造性に富む人間性豊かな児童の育成をめざす

(2) 教育目標

『学び合い（知）認め合い（徳）高め合う（体）児童の育成』

① 目指す児童像

○自ら学ぶ子

・よく考えて、進んで取り組み、解決できる子ども

○思いやる子

・友達の気持ちを考えて行動できる子ども

○たくましい子

・心も体も健康で、自分の身は自分で守る子ども

② 目指す学校像

○児童一人一人の生命の安全に努める学校

- ・ 真剣で主体的な学習が行われる楽しい学校
- ・ 児童一人一人を生かした教育活動の創造と推進が見える学校
- ・ 明るいあいさつがとび交う和やかな学校
- ・ 保護者、地域との信頼関係が深い学校

③目指す教師像

○子どもと共に歩み、心を耕す教師

- ・ 分かる授業づくりと学ぶ楽しさを教えることに努める教師
- ・ 常に研修に努め、指導力の向上をめざす教師
- ・ 人間的な魅力と教員としての専門性をもつ教師
- ・ 高い“志”と倫理観をもち、高め合い、心身共に健康で協働し合う教師集団

(3) 重点努力目標

- ①町教委の「指導力向上プログラム」を中心に据えた授業展開を行い、基礎・基本を重視した、児童一人一人の確かな学力の保証に努める
- ②思いやりの心を育て、豊かな人間関係を醸成する生徒指導の推進
- ③安全教育・安全管理の推進
- ④特別支援教育の充実
- ⑤コミュニケーションづくりによる信頼関係の構築
- ⑥夢や希望に向かって努力する力を養う「志教育」の推進

松島町立松島第一小学校校歌

作詞 萱場 柔寿郎
作曲 今野 こまつ

一 世界に名高き松島こそは

世界にまたなき眺め

みどりの松かげ

波まにうかび

真白き帆かげに

とぶかもめ

二 望みは高き大鷹森

知識ははるけし太平洋

つとめよ はげめよ

われ人ともに

学びの道に

いそしまん



松島町立松島第二小学校



981-0215
松島町高城字反町五14番地
TEL (022) 354-2456
FAX (022) 353-2935
開校記念日：5月1日



1. 学区、学校の概要

本校は、昭和24年4月1日に旧松島小学校より分離し、松島第二小学校として創立された。また、平成3年に現在地に新校舎が完成し、平成19年度に松島第三小学校、松島第四小学校と統合を行い、現在に至る。

学区は松島町の中央部に位置し、広さは町の7割に及ぶ。学区は自然環境に恵まれ、児童が自然に触れ合える学習素材も豊富である。

2. 学校経営の概要

(1) 教育目標

『社会の一員としての自覚をもち、自ら学び、思いやりがあり、健康で人間性豊かな児童の育成』

(2) 教育方針

- | | |
|------------------|----------------|
| 1 子ども第一主義 | 2 組織としての教育力の向上 |
| 3 安心安全で信頼される学校運営 | 4 地域素材の活用と連携重視 |

◎目指す児童像

- 〈自学〉「かしこく」進んで学習し、ともに高め合おうとする子ども
- 〈共生〉「やさしく」思いやりがあり、助け合おうとする子ども
- 〈健康〉「たくましく」命を大切にし、健康な体を作ろうとする子ども

(3) 学校経営の重点

【豊かな心と確かな学力を育てる教育課程の編成と実施】

①心の成長と学ぶ意欲を高めるための校内環境の整備

- 一人一人の良さを生かし、互いに認め合い高め合う学級集団づくり
- かかわり合いを重視し、学ぶ喜びを生み出すアクティブラーニング的授業の創造
- 通級指導及び教育補助員等の活用によるきめ細かい個別指導体制づくり
- 全ての児童が自ら判断、行動しやすい校内環境づくり

②基礎学力の定着を図り、自信を育むための授業づくりと家庭への啓発

- 子どもの意欲を高める校内の複数指導体制と、児童の実態に応じた専科授業等の導入
- 自学の充実を通じた授業と家庭学習サイクルの確立
- 読書活動の充実と本に親しむ機会の設定
- 諸検査・調査結果の分析及び実践記録の蓄積と評価の工夫
- PTA活動と協働したノーゲームデー&減テレビデー、お手伝いへの取組の充実
- 脳科学に基づいた学習活動の児童・家庭への啓発

③心に響き合う積極的な生徒指導

- SEL的視点を取り入れた学習活動の展開

○いじめを許さない学校風土づくりと不登校対策～学校いじめ防止基本方針の共通理解～

【体育・健康に関する指導の充実】

- ①運動に親しませるための日常的な体力づくりの推進
 - 基本的な体力の向上及び学校行事と関連づけた教科体育の指導の工夫
 - 学級づくりと連動した体力づくり活動の工夫
- ②保健・安全とかがわる実態に対応した指導の展開
 - 進んで健康維持に努める意識及び生活習慣の形成と家庭への啓発
 - 生活習慣病や食物アレルギー，メディアへの過剰接触等の現代的課題への対応
 - 「命を守る」ことについての学年段階に応じた具体的指導の徹底
 - 日常の安全な生活行動に結び付く自助意識の育成

【自立と共生を目指す特別支援教育の充実】

- ①特別支援及び支援を要する児童が，安心して意欲的に生活・学習できる環境改善・整備
- ②協力学級児童及び町内児童・生徒との積極的な交流
- ③特別支援コーディネーターを中心とする教育相談体制の確立

【家庭・地域・学校の協働で子どもを育てる風土づくりの推進】

- ①コミュニティ・スクールに向けた取組
- ②郷土学習の充実と達成感を味わわせる交流活動への取組
- ③地域と一体となった安全で安心できる学校（学区）づくり

3. 現職教育

(1)校内共同研究

「友達とのかかわり合いを通して，よりよい生き方を考える児童の育成」（1年次/2年）
～対話的な学びを取り入れた道徳の授業づくりを通して～

(2)生徒指導に関する研修

○児童理解研修，カウンセリング研修

松島町立松島第二小学校校歌

作詞 岡本 盛
作曲 高澤 新三郎

一 みどりの松島
空青く
いのちのよろこび
燃えあがる
きよらかに きよらかに
かがやけ
松島第二小学校

二 光もあかるく
さす庭に
希望のうたごえ
わきおこる
たからかに たからかに
かがやけ
松島第二小学校

三 つらぬくまことの
ひとすじに
ゆく道はるけく
花におう
さわやかに さわやかに
かがやけ
松島第二小学校



松島町立松島第五小学校



〒981-0205
松島町幡谷字新田5番1号
TEL (022) 352-2101
FAX (022) 352-2109
開校記念日 7月15日



1. 学区、学校の概要

学区は松島の北端にあり、周りの丘陵地から小川が流れ、里山に恵まれた自然豊かな田園地帯である。南と東は松島丘陵地に囲まれ、北と西は品井沼が開墾された水田地帯で、大崎市鹿島台と黒川郡大郷町に隣接している。

学区北側には改修された吉田川が西から横切り、その下を潜るサイフォンにより、鶴田川が高城川と穴川に注ぎ南に流れている。かつて北部に広がっていた品井沼は、旧志田・黒川・宮城郡にまたがる大きな沼で、当学区にも広がっていた。江戸時代元禄期と明治時代に潜穴（トンネル）によって排水する干拓工事が行われ、また、近年の河川改修により見事な水田地帯となっている。その干拓の歴史を物語る遺跡は学区内に多く点在している。

学区は幡谷（425世帯・1305人、平成30年3月31日現在）、上竹谷（112世帯、337人、同）の2つの地区からなり平成15年より学校北側（幡谷地区）に造成されたくぬぎ台団地（98世帯・329人、同）からなる。児童のおよそ7割がくぬぎ台団地から通っている。JR東北本線が学区中央に品井沼駅を置いて南北に貫くほか、国道346号線が西側を走っており、交通の便は比較的良好なところである。

「地域の学校」との意識が強く、地域の人々や保護者は学校に対してとても協力的である。また、校地は日本の愛唱歌「どんぐりころころ」の作詞者である青木存義氏の生誕地である。「どんぐりころころ」をはじめ、郷土の遺産を後世に受け継いでいこうという姿勢が強く見られ、地域学習の環境づくりに良い影響を与えている。

2. 学校教育目標

学ぶ意欲と豊かな心をもち、健やかでたくましい子どもの育成
<目指す子供像>

- (1) よく考え自ら学ぼうとする子供 【知】
- (2) 明るくおもいやりのある子供 【徳】
- (3) しなやかでたくましい子供 【体】

3. 学校の経営概要

宮城県教育委員会教育基本方針及び仙台教育事務所学校教育並びに松島町教育方針（教育振興基本計画）に従い、保護者や地域社会との連携のもと、以下の基本方針で経営にあたる。

豊かな人間性、社会性や基礎的な学力の涵養に努め、次の世代に貢献できる心やさしく、たくましく活躍する児童の育成を目指す。

4. 学校教育を達成するための重点施策

- (1) 適切な指導計画の編成によって、「主体的に取り組む態度」「基礎的な知識・技能」「課題解決のために必要な思考力、判断力、表現力等」を育成し、一人一人を生かす学習指導の充実を図る。
- (2) 自分の考えを深め、自らの成長を実感できるような指導法の工夫を行うことにより、道徳教育・情操教育の充実を図る。
- (3) 一人一人を大切にする生徒指導を推進するとともに、いじめ、不登校等の問題に対しては早期発見・即時、組織的な対応を行う。

- (4) 健康安全教育を推進し、体力向上や食に関する指導を充実させる。
- (5) 家庭や地域との連携、防災教育・防犯計画の充実等により、児童が安心して生活できる学校づくりを進める。
- (6) よりよい人間関係づくりに努めるとともに、児童の自発的、自治的活動を推進する。
- (7) 教育的ニーズに基づいた個別の指導計画を作成し、特別支援教育の充実を図る。
本人並びに、保護者のニーズに合わせた「合理的な配慮」に努める。
- (8) 校内研究での実績を日々の授業づくりに生かし、指導法の工夫改善、年間指導計画の見直しなどを図る中で教師の力量の向上に努める。
- (9) 学校からの積極的な情報発信と学校評価の推進により、開かれた学校・開かれた教育課程に地域の伝統を生かした各学年の教育活動の充実を図る。
- (10) 各教科、領域の学習活動において人とのかかわりを大切にするとともに、委員会活動や当番活動等において、自らの責任を果たすことの大切さを自覚させるなど、自立する力や望ましい勤労観を育む中で志教育を推進する。
- (11) ふるさと教育活動、地域人材「松五小おでって隊」の積極的な活用、第五幼稚園との連携、唱歌 に親しむ活動等により特色ある学校づくりを推進する。
- (12) 地域の人材、子供会、子供会育成会と連携し、学校運営協議会を組織してコミュニティ・スクールを目指した学校づくりを推進する。

5. 特色ある教育活動等

- ◇ ふるさと教育活動の推進（地域の人材「松五小おでって隊」の積極的な活用）
 - ・みどりの少年団活動の推進（総合的な学習：5年生の檀山体験や木工体験）
 - ・郷土の偉人である、「どんぐりころころ」の作詞者：青木存義氏の業績を調べる学習及び歌い継ぐ活動
 - ・花壇（花作り）、さつまいもやスイカづくり、菊作りなどの畑作活動
 - ・地域住民との連携による郷土芸能等の活動（品井沼太鼓、すずめ踊り、菱取り踊り）
- ◇ コミュニティ・スクールを目指した学校づくりの推進
- ◇ 隣接する第五幼稚園との交流や地域との防災安全に関する行事の協働実施
- ◇ 花と緑でいっぱいの学校「どんぐり花壇」「さわやか農園」活用

<p style="text-align: center;">三</p> <p>若竹の たわまぬ心 すこやかに 伸び行く生命 行くてはるかに 光あり のぞみゆたかに すくすくと 文化の基 育くまん</p>	<p style="text-align: center;">二</p> <p>吉田川 うるおすところ 品井沼 干拓なりて 力合わせて 実となりし みのりゆたかに はるばると 稲の穂波に 香る風</p>	<p style="text-align: center;">一</p> <p>名にし負う 松島の北 往復する 汽笛の響き 生気あふるる この里に めぐみゆたかに 生き生きと 集い楽しく 学ぶ幸</p>
<p>松島町立松島第五小学校校歌</p> <p>作詞 山本 正 作曲 佐藤 長助</p>		



7 中学校の概要

松島町立松島中学校



〒981-0215
松島町高城字三居山一6番地の1
TEL (022) 354-3309
FAX (022) 353-3474
開校記念日 4月16日



1. 学区、学校の概要

松島町の中央部に位置する本校は、町内唯一の中学校であり、多くの町民にとって共通の思い出を持つ母校となっている。それゆえ、地域住民の本校に対する関心は高く、協力体制は強固である。

生徒は町内3つの小学校から入学し、徒歩・自転車・JR・バスなど様々な手段で通学している。元気な挨拶と先輩・後輩、男女の仲の良さなど好ましい校風が根付いている。卒業後は、地元の松島高校をはじめ、県内の高等学校に進学している。

活発な部活動は本校の大きな特色・伝統であり、運動部は東北・全国大会に出場を果たしている種目も多く、町民が世代を超えて交流する大切な場となっている。

東日本大震災では大きな被害を受け、伝統ある体育館（講堂）が全壊し撤去されたが、校舎や体育館の改修・新築が進み、学習環境が整っている。

2. 学校経営の概要

I 学校教育目標

「自ら学び、心豊かに、たくましく生きぬく生徒の育成」
【遠き理想】【高き希望】【明き真理】【深き友愛】

(1) 自ら学ぶ生徒

- ①学習意欲の継続、学習課題の解決に向かう生徒
- ②自己評価能力を高める生徒
- ③個性の理解と伸長に努める生徒
- ④学んだことを生かし表現する生徒

(2) 思いやりと感謝の心を大切にする生徒

- ①明るくあいさつができる生徒
- ②進んで奉仕できる生徒
- ③互いに認め合うことができる生徒
- ④親や地域に感謝することができる生徒

(3) 健やかな心と体を大切にする生徒

- ①自ら生活習慣をつくり出せる生徒
- ②最後まで粘り強くやりとおす生徒
- ③素直に感動する心をもつ生徒
- ④進んで心と体を鍛える生徒



II 学校経営方針

宮城県教育基本方針及び松島町教育方針を受け、本校生徒と地域の実態を踏まえ、校訓である「遠き理想」「高き希望」「明き真理」「深き友愛」を踏まえ、よりよい校風の確立を目指して学校経営に当たる。

教育の成果を高め、地域や保護者の期待に応える信頼される学校とするため、教育目標「自ら学び、心豊かに、たくましく生きぬく生徒の育成」の具現化に向け、学校課題を明確にし、教職員の共通理解のもと、家庭・地域と連携を深めることを通して、教育活動を展開する。

そのためにも、教職員間の情報共有、共通行動を確実にいき、次代を担う心豊かな生徒の

育成に努める。さらには、世代の教育現場を担うであろうミドル（ネオ）リーダーの育成に努める。

Ⅲ 学校教育目標を達成するための重点施策

(1) 学ぶ力の育成

「学ぶ力」とは、「学び方を習得して、わかるまで、できるまで学ぶ力」並びに「自ら学びを楽しみ、自ら学びを深める力」と意味づけをし、問題解決の思考・判断力、問題解決の技術・自己表現力等の育成に努めるとともに、松島町「家庭学習の手引き（中学校版）」を活用して、学力の基盤をなす、各教科の基礎的・基本的な知識・技能である「学んだ力」、関心・意欲・態度の「学ぼうとする力」の育成に取り組む。

(2) 心の教育の充実

生徒理解を深め、道徳教育や特別活動、生徒指導等、学校教育活動全体を通して、命を育む心や他者を思いやる心、正義感、倫理感、社会生活上のルールやマナーの育成に努めるとともに、社会体験や自然体験等の体験活動に取り組み、豊かな心とたくましい体を育み、生徒一人一人の自己実現を図る。



(3) 特別支援教育の推進

社会参加するために必要な力を培うために、生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、その可能性を最大限に伸ばし、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、全校的に支援体制を確立し、必要かつ適切な指導・支援に取り組む。

(4) 志教育の推進

21世紀をたくましく生き抜くための基盤として、将来の職業や学習との関わりを持たせた教育活動を推進していく中で、校内活動や地域との活動を通して、「人とかかわる」「よりよい生き方を求める」「集団の一員としての役割や責任をはたす」生徒を育成する。

(5) 防災教育の推進

教職員が積極的に防災教育や防災管理にかかわりながら、災害発生時には学校防災マニュアルに基づき、生徒の安全確保に努めるとともに、身に付けさせたい5つの力と心を踏まえ、地域防災の将来の担い手となる生徒の育成に努める。

(6) 健康・安全教育の推進

教育活動全体の中で計画的・継続的な指導を通し、生涯にわたり運動に親しむ資質・能力を育てるとともに、健康・安全に生活できる実践力の育成や生活習慣の形成に努める。



(7) 現職教育の充実

教職員としての使命と責任を自覚し、豊かな人間性や社会性を養うとともに、学校運営、学年・学級経営、学習指導、生徒指導等の充実と教育課題（教授法、教育相談技術や特別支援教育等）の解決を図る実践的な指導力を高める研修を組織的・計画的に実施する。

(8) 地域との連携の推進

社会の中でたくましく生きぬく生徒を育むために、学校・家庭・地域が協働した教育活動を推進する。また、きまりや約束を守り規範意識の高揚を図り、社会人としての教養を身に付けさせる。

松島町立松島中学校校歌

作詞 扇畑 忠雄
作曲 佐藤 長助

一 波のかがやく入海に
松青き島命あり

幸ゆたかなる漁り船
潮の光に遠き理想に
われら三年の春秋を
学ばん若き一筋に

二 沼を汲みほすいそしみ
撓まぬ力誇りあり
地平の霞む広き里
土の香りに高き希望に
われら三年の春秋を
進まん強き一筋に

三 丘を越えゆく古き國
みなぎる流れひびきあり
ここに育ちてたくましく
空の眞澄に赤き眞理に
われら三年の春秋を
努めん清き一筋に

8 学校給食センター

1 学校給食運営方針

(1) 学校給食の目的

学校給食は、園児や児童生徒の心身の健全な発達と食生活の改善を図り、栄養バランスの取れた食事の提供により、成長期にある児童生徒の健康の保持増進と体位の向上に寄与すると共に、子どもの頃から生活の基礎・基本を養い、望ましい食習慣の確立をねらいとする。

また食育基本法の趣旨を踏まえ、「はやね、はやおき、あさごはん」の徹底を図り、児童生徒や先生とのふれあいの場として、食事の時間を通して、豊かな人間関係を作り、共同作業を通じて勤労の大切さや協調、感謝の心を養うことを目的とする。

(2) 栄養管理の充実

献立は、栄養・嗜好・経費・衛生・地域性・調理能力等総合的に考慮するとともに、栄養量については、国の「学校給食摂取基準」を踏まえ、常に献立の研究・調理方法の工夫をしながら学校給食の充実に努める。

(3) 食育の推進等

栄養士による授業や給食時間を利用しての食育指導を実施し、また食に係る産業に携わる生産者や食生活推進員等との交流事業を行うことで食への関心を高め、地場産物や地域の食文化、自然の恩恵に対する理解の推進に努める。

学校給食を通して、食のあり方や食をめぐる環境等に関心をもつ取組を行う。

(4) 環境衛生対策

「学校給食衛生管理基準」を遵守し、適切な衛生管理に努めることで、学校給食の安全性を確保する。

- (1)手洗いの励行 (2)感染症予防の保菌検査(腸内細菌検査・ノロウイルス抗原検査)
- (3)健康観察 (4)食品の購入・調理, その他の衛生管理 (5)センター周辺の環境整備

(5) 安全対策

調理員の調理従事中の安全確認, 機械器具等の取扱いの指導徹底を行う。

(6) 関係機関

①学校給食センター運営審議会

学校長, 保護者の代表, 学校医, 団体等の代表等で構成(委員10名)される審議会(1回/年)で, センターの状況を報告し, 適切な学校給食のあり方などについて議論する。

②学校給食担当者会議

各学校の給食主任と学校給食センターが給食に関わる意見交換や連絡調整を行う。(2回/年)

(7) アレルギー等対応

アレルギー疾患の園児や児童生徒への対応として, 給食の「全部」または「一部」のいずれかの停止について, 保護者からの届出により, 「牛乳のみ」や「すべての給食停止」等を行っている。アレルギーの周知については, 希望する方に, 月ごとの詳細献立表(詳細成分を記載したもの)を配布している。

(8) 民間委託

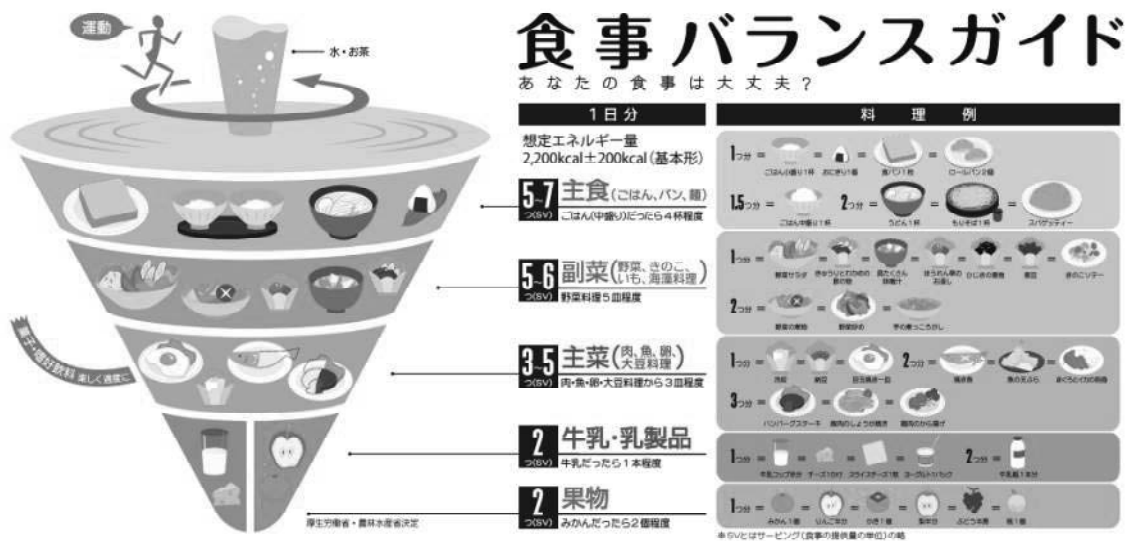
松島町では, 調理業務等を外部委託(民間)し, 学校給食センターの経費削減及び効率的運営を実施している。

2 学校給食実施状況

(1) 年間給食実施回数と給食費の額

区分	学年	給食回数(回)	1食の単価(円)	年額(円)	月額(円)	
					4月分	5月分～翌年2月分
幼稚園	年少～年長	165	250	41,250	4,250	3,700×10回
小学校	1年～6年	175	265	46,375	4,375	4,200×10回
中学校	1年・2年	171	310	53,010	5,010	4,800×10回
	3年	163	310	50,530	5,530	4,500×10回

* 幼稚園（3園）・小学校（3校）・中学校（1校）



生涯學習

1 生涯学習教育方針（「松島町教育振興基本計画」に基づく）

基本施策3：地域文化の継承と創造

『歴史と文化を継承し，文化遺産の保護と活用を図った教育の推進』

（1）歴史と文化と地域を学ぶ学習の推進

- ①地域との協働によるふるさと体験型教育の推進
- ②ふるさと松島の探究と新たな魅力の発見・発掘への取組
 - ・「松島まるごと学」の実践と充実
 - ・歴史資料等の調査や地域の埋もれた史跡の再発見及び調査成果活用の促進
- ③地域の魅力ある文化・伝統の伝承保存と内外への情報発信
 - ・日本遺産の周知と関連文化財群のさらなる活用
- ④特別名勝松島の景観及び歴史文化遺産の保全

基本施策4：生涯学習の推進

『協働による家庭教育，地域活動の推進』

（1）地域で支える家庭教育の推進

- ①公民館・分館事業における協働による地域活動の推進
 - ・各分館活動を中心とする地域活動の活性化
 - ・地域の伝承，史跡を知る研修活動
- ②自主サークル活動の発足と運営への支援
 - ・社会教育関係団体登録制度の導入に向けた検討
- ③地域に根ざした世代間交流や青少年健全育成活動への取組支援
 - ・ジュニア・リーダー育成と活動推進，にかほ市中学生とのリーダー交流
- ④心の通い合う「家庭づくり」の啓発と子育て支援の推進
- ⑤地域における子どもの社会性を育成する取組の実施
 - ・地域教育資源の発掘と情報の発信
 - ・放課後子ども教室の開設
- ⑥地域の協働による地域交流センター活用支援
- ⑦地域との協働による「防災キャンプ」の実施

（2）芸術文化活動の充実促進

- ①音楽や芸能等の芸術鑑賞，自主的な芸術活動の推進
 - ・民間のもつ技術や知識などを活用した文化観光交流館を拠点とする文化発信事業の実施
- ②公民館主催講座・教室の充実
- ③芸術文化展や演奏会などの開催
- ④自主サークルの学習活動への支援
- ⑤社会教育施設の整備と運用の充実

⑥図書室機能の充実と読書活動の推進

- ・ボランティアによる読み聞かせや巡回図書活動の推進

(3) 国際感覚を培う生涯学習

- ①歴史・文化・景観をテーマとする異文化圏との交流活動の企画
- ②日本遺産など歴史や文化の国内外への情報発信と交流活動の推進
- ③児童生徒の国際交流や地域間交流の企画と実践

基本施策5：町民総スポーツの推進

『スポーツをとおした町民の活力と地域の活性化』

(1) スポーツをとおした地域・世代間交流の推進

- ①分館活動等地域の協働による身近なスポーツの普及推進
 - ・町民ふれあいスポーツ大会の開催
- ②スポーツによる他市町村との交流の企画・支援
- ③秋田県にかほ市等との各種スポーツ交流の推進

(2) 体力づくりの推進

- ①子どもの体力・運動能力向上の推進
 - ・仙台大学と連携した子どもから大人までの体幹強化と健康の増進
- ②体力づくり推進の地域コーディネーターやボランティアの育成
- ③スポーツ施設の効果的な活用推進による町民の健康増進

(3) 観るスポーツの推進

- ①レベルの高いスポーツ大会の開催・招致
- ②一流アスリートの招致によるスポーツ教室の開催
 - ・全日本実業団対抗女子駅伝競走大会出場チームによる「ふれあい陸上教室」の実施
- ③国民体育大会東北ブロック大会兼東北総合体育大会の開催

(4) スポーツをとおした心と体の健康

- ①高齢者向けスポーツ教室の検討及び実施
- ②ウォーキング等推進のための環境づくりの推進
- ③障がい者向けスポーツ教室の検討及び実施

2 生涯学習事業計画一覧

項目	所管	生涯学習班	中央公民館 (文化観光交流館・ 地域交流センター・ 勤労青少年ホーム)	文化観光交流館 ((株) B B I)	(NPO法人ウイザス)	B&G海洋センター (NPO法人マリソル松 島スポーツクラブ)	運動公園 (NPO法人マリソル松 島スポーツクラブ)	温水プール「美遊」 (セントラル・7株式会社)
(1)「生涯学習社会」構築への啓発		「松島の教育」の発行、広報「まつしま」、町HP、Facebook等への掲載 生涯学習各種講座募集	広報「まつしま」への掲載 公民館教室・講座受講生募集 ホームページの活用	広報「まつしま」への掲載 独自のチラシ配布 ホームページの活用	広報「まつしま」への掲載 独自のチラシ配布 ホームページの活用	広報「まつしま」への掲載 独自のチラシ配布 ホームページの活用	広報「まつしま」への掲載 独自のチラシ配布 ホームページの活用	広報「まつしま」への掲載 独自のチラシ配布 ホームページの活用
(2) 民間指導者の養成及び発掘養成講座・派遣事業								水泳指導講習 介護予防運動指導員養成講座 AED・心肺蘇生法講習
(3) 生涯学習の充実 ・歴史・文化教育	歴史・文化財出前講座 「松島まるごと学」の推進 「歴史文化基本構想」の周知 放課後子ども教室の開設							
・青少年教育	こころ・はぐくみ縄文土器づくり ジュニア・リーダー育成事業 ジュニア・リーダー初級研修会 松島防災キャンプ	親子工作教室、家族ふれあい料理教室	親子でパン作り教室、レジン・デコパージュ教室、消しゴムはんこ教室	わんぱくキャンプ	からだづくり運動 バドミントンスクール	キッズサッカースクール テニススクール 幼稚園・保育所巡回事業 バドミントンスクール	児童スイミングスクール 児童体育スクール 児童短期水泳教室 着衣水泳教室	
・成人教育		松島の歴史を学ぼう(初・中・上級)、そば作り教室、陶芸体験教室、手作り教室、パソコン講座		森の味噌作り教室 森のそば打ち教室 キムチ作り教室		太極拳教室 テニス教室 レスリングスクール 水中運動教室	成人フィットネス・フルタイム会員(10:00~21:00) (7・8月9:00~21:00) ・ナイト会員(17:00~21:00)	
・高齢者教育					各地区スポーツ大会への活動支援及び講演会 バドミントンクラブ 太極拳教室 吹き矢教室 医学セミナー	太極拳教室 巡回吹き矢体験教室 スポーツ体験教室 水中運動教室	介護予防運動教室 転倒予防教室 口腔機能向上プログラム	
・イベント大会	松島湾三町文化財展 松島れきし再発見講座	町民ふれあいスポーツ大会 成人式	アトレ・る まつり	松島の四季写真コンテスト 写真クラブ発表会	2018B&G宮城マリンスポーツフェスティバル 2019B&G宮城ウィントースポーツフェスティバル・バドミントン大会・ベタンク大会・ゲートボール大会	マリンカップ・小学生サッカー大会・中学生サッカー大会・シニアサッカー大会 グラウンド・ゴルフ大会・中学1~2年生バドミントン大会		
(4) 地域活動の充実	子ども育成連合会 青少年健全育成活動 協働教育の推進 ニュースポーツ普及 推進活動	地域交流センター事業、分館活動、分館長移動研修会、分館長・主事・会計合同研修会			ふるさとの森再生事業			
・社会教育団体の育成と補助	女性団体連絡協議会 青少年健全育成松島町民会議 子ども育成連合会 松島町婦人会 松島町PTA連合会 小・中・高生徒指導連絡協議会 松島町体育協会							
(5) 芸術文化の振興 ・芸術鑑賞の機会提供	宮城県巡回小劇場	文化観光交流祭、松島子どもアート広場	ニードルLIVE 二人会	写真クラブ発表会				
・文化芸術団体の育成と補助	松島町芸術文化協会 ジョイントコンサート事業							
・文化財保護体制の充実	指定文化財管理指導、特別名勝松島現状変更申請、埋蔵文化財包蔵地発掘届提出に関する調整							
・文化財の保護と愛護	品井沼干拓資料館管理 文化財防火デー消防演習 発掘調査・出土遺物整理 西の浜貝塚史跡公園管理 元禄潜穴管理 文化財パトロール事業							
(6) 社会教育行政職員の充実 ・生涯教育行政推進整備	社会教育委員、文化財保護委員、スポーツ推進委員							
・社会教育行政職員の資質向上	社会教育課長会議 社会教育委員研修会 社会教育担当者研修会 協働教育研修会 社会教育主事研修会 生涯スポーツ担当者研修会 スポーツ推進委員研修会 文化財担当者研修会	公民館長・職員研修 二市三町公民館連合会研修				B & G海洋センター 連絡協議会研修事業		
(7) 社会教育施設の充実	品井沼干拓資料館 西の浜貝塚史跡公園 B&G海洋センター(体育館、屋外多目的運動場) 松島運動公園(野球場、テニスコート、多目的運動広場、温水プール) 町民グラウンド	文化観光交流館 地域交流センター 勤労青少年ホーム		町民の森センター ロッジ、円形広場、炊事棟・キャンプ場				

3 生涯学習事業概要

～人と人、こころとこころのコミュニケーションネットワーク～

(1) 生涯学習班

名 称	内 容 ・ 目 的 等	対 象	期 日	備 考
生涯学習情報案内	「松島の教育」発行と「広報まつしま」や町ホームページ、Facebook等に生涯学習情報を掲載(生涯学習班・文化観光交流館・スポーツ振興センター・野外活動センター・勤労青少年ホーム・地域交流センター)してお知らせします。	一般	通年	
「松島まるごと学」の推進	26年度に作成されたカリキュラムを基に、町内の学校全てに統一的な形で、松島の歴史文化を学ぶ場を提供します。	小学生～中学生	通年	
宮城県巡回小劇場	情操教育の一つとして町内の小学生に薰り高い芸術の鑑賞機会を設け、子どもたちの豊かな心を育みます。	小学生	9月11日	
ジュニア・リーダー初級研修会	子ども会活動の活性化をめざし、子ども会の直接的な指導にあたる地域のリーダーを育成します。	小学6年～中学生	3月23日 24日	
ジュニア・リーダー育成事業	子ども会の直接的な指導にあたるジュニア・リーダーの資質向上を図り、知識・技術・態度を養います。(二市三町の合同事業、中級・上級研修会への派遣、自主研修等)	中学生～高校生	通年	
中学生リーダー研修会への参加 (夫婦町交流事業)	夫婦町秋田県にかほ市の各中学校のリーダー研修会に参加し、リーダーとしての知識や活動を体験するとともに、相互の交流を深めます。	中学生	8月7日 8日	
松島防災キャンプ	関係団体、学校・地域と協働した防災キャンプを実施し、災害や被災時の対応の知識や技能を体験しながら学びます。	小学4年～中学生	8月2日 3日	
「こころ・はぐくみ隊 Part17」	文化的遊びや創作を通じて、仲間集団における友人関係を築いたり、異年齢の友人と交流したりすることにより青少年の社会性を育み、思いやり、我慢強さ、責任感などの情操を高めます。	小学校 (低学年)	9月～ 12月 全4回講座	
放課後子ども教室	放課後等に子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちの文化・スポーツ活動、地域住民との交流活動等を実施することにより、子どもたちが地域の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進します。	小学生	5月～ 3月	
縄文土器づくり	子ども達が様々な実体験を通して、地域のことや自然の中で必要な知識を学びます。 夏休みを利用して行うことで、普段とは違う親子や家族とのふれあいも期待できます。	小学生 親子	7月1日 8月4日	二市 三町 共催 事業
松島れきし再発見講座	松島の歴史や文化財について、専門家を講師に招いた公開講座や町歩きなどを実施して周知普及を図ります。また、イベントを通じて「松島町歴史文化基本構想」の周知を図ります。	一般	年2回 程度	
歴史・文化財出前講座	松島の歴史や文化財について、学校や団体の要請に応じて、出前方式の講座を行います。	一般	通年	
文化財展示	松島町の歴史や文化財に関する展示を企画し、観瀾亭松島博物館・役場庁舎町民スペース・春日PA文化財展示室において実施します。 また、利府町・七ヶ浜町と連携して各町の所蔵資料を相互貸借・展示する「松島湾三町文化財展」を企画し、松島湾の歴史について情報発信を行います。	一般	通年	

(2) 中央公民館

○成人教育事業

名 称	内 容・目 的 等	対 象	期 日	備 考
松島の歴史を学ぼう (初級編)	松島の豊かな歴史や文化、景観について学習します。 品井沼干拓の歴史他	一般 20人	① 4月27日 ② 6月 8日 ③ 9月20日 ④11月22日	全4回
松島の歴史を学ぼう (中級編)	仙台市、東松島市、白石市など、松島の歴史と関わりの深い史跡・施設を見学します。	一般 20人	① 4月20日 ② 6月29日 ③10月18日	全3回
松島の歴史を学ぼう (上級編)	縄文土器づくり、出土遺物整理、古文書整理などの体験を通して、松島の歴史を調べる方法を学習します。	一般 15人	① 5月23日 ② 7月11日 ③ 9月26日 ④11月28日	全4回

名 称	内 容	対 象	時 期
まつしま子ども アート広場	自由なテーマで児童に絵画作品を募集し、文化祭の時期に展示します。	町内小学生 幼稚園児 保育所幼児	展示期間：10月28日 (土)～10月29日(日)

○大会・行事

名 称	内 容・目 的 等	対 象	備 考
第58回 町民ふれあい スポーツ大会	スポーツを通して、分館相互の親睦を深めると共にスポーツの楽しさを味わいます。	町民	6月3日(日)
2018文化観光交 流祭	サークル等の日頃の活動成果を一堂に会し、展示や舞台発表を行い、町民の芸術文化の発展向上を図ります。	町民一般 個人・団体	10月27日(土) ～ 10月28日(日)
第70回 松島町成人式	新成人の門出を祝います。	新成人 H10. 4. 2～H11. 4. 1生	平成31年1月13日(日)

(3) 文化観光交流館【指定管理者(事業実施者):(株)BBI】

名 称	内 容・目 的 等	対 象	期 日	備 考
第3回アトレ・るまつり	アトレ・るまつりを開催し、フリーマーケット、ミニSL、模擬店など子どもも親も楽しめるイベントを通して町民の交流を図ります。	一般	7月28日 (土)	
ニードルLIVE	東松島市出身の大人気芸人ニードルのLIVEと子ども向け漫才体験(ワークショップ)を実施します。	子供～ 一般	12月上旬 の日曜日	
二人会	文化観光交流館特任館長の六華亭遊花さんとゲストを迎えての寄席で新春の初笑いを届けます。	子供～ 一般	1月又は2月 の土曜日 (予定)	
親子でパン作り教室	おうちでフライパンや魚焼きグリルを使い簡単にできるパン作りを行います。	子供～ 一般	6月2日 (土)	
レジン・デコパージュ 教室	レジンという透明な樹脂と様々な材料を使ってオリジナルの作品を作ります。	子供～ 一般	9月	
消しゴムはんこ教室	消しゴムを使って年賀はがきにも使えるオリジナル判子を制作します。	子供～ 一般	11月	

(4) 松島東部地域交流センター

名 称	内 容	対象	期日	備考
陶芸体験教室	世界でひとつだけの焼き物を作ります。	一般 15人	6月9日	(共催) いちょうの会
そば作り教室	そばの打ち方を体験し、出来上がったそばを試食します。	一般 15人	10月20日	(共催) いちょうの会
手作り教室 (クリスマスお楽しみ料理)	クリスマス料理を手作りします。	一般 15人	12月2日	(共催) いちょうの会

(5) 手樽地域交流センター

名 称	内 容	対象	期日	備考
親子工作教室	親子で力を合わせてオリジナルの作品を作ります。	親子 13組	8月25日	全1回

(6) 勤労青少年ホーム

名 称	内 容	対象	期日	備考
パソコン講座	パソコンの操作方法や文書作成、表計算などの基礎を学びます。	一般	11月 (予定)	
家族ふれあい料理教室	松島で採れた食材を使い、一流シェフの指導のもと、家族で料理を作ります。	小学生の 親子15組	12月 (予定)	

(7) 野外活動センター【指定管理者(事業実施者): NPO法人ウイザス】

名 称	内 容・目 的 等	対象	期日	備考
松島の四季写真コンテスト(第12回)	松島の四季をテーマに風景、風物、催しなどの写真を全国から募集。松島の魅力を再発見してもらいます。	一般	平成30年 4月1日～ 平成31年2月	
写真クラブ発表会	日頃の活動の成果を展示・発表します。	会員町民	11月上旬	
海彦・山彦わんぱくキャンプ森の四季体験教室	児童の自主性を尊重し、子ども主体の宿泊体験。ツリークライミングや元禄潜穴などの史跡めぐり、植林体験を通じて松島の自然と歴史を学びます。	小学3年生 ～ 中学2年生	7月	2泊3日
森の味噌作り教室	国産大豆を使い、無添加の自家製味噌の作り方を学びます。	親子	9月	
森のそば打ち教室	新そば粉を使い、そば道の基本と応用を学び、味わいます。	一般30名	11月	
キムチ作り教室	安全安心でおいしいキムチ作りを学びます。	一般	12月	

(8) B&G海洋センター 【指定管理者(事業実施者): NPO法人マリソル松島スポーツクラブ】

名 称	内 容・目 的 等	対 象	期 日
2018B&G宮城 マリンスポーツ フェスティバル	宮城県内の各海洋センターから小学生が集い、カヌーやドラゴンボートの体験、水辺の安全教育等を行い、海洋性スポーツの普及を図るとともに水辺で安全に活動するための知識と技能を学びます。	小学4年生 ～小学6 年生	7月27日
2019B&G宮城 ウィンタースポーツ フェスティバル	宮城県内の各海洋センターから小学生が集い、雪遊びを通じて、参加者相互の交流と冬の運動不足の解消を図ります。	小学4年生 ～小学6 年生	2月3日
からだづくり運動	基本的な運動とボール遊びや鬼ごっこなどの運動遊びを通じて、体を動かすことの楽しさを教えながら、子どもたちの運動習慣へのきっかけづくりと体力・運動能力の向上を図ります。	幼稚園児 ・ 保育所幼 児	10月～12月(予 定)
バドミントンスク ール	小学生から中学生を対象とした活動、初心者の基本動作から競技志向のレベルアップ指導まで、目的や能力に応じた指導を行います。	小学生～ 中学生	毎週1回/通年
バドミントン大会	二市三町の中学校クラブ活動及びジュニアクラブ等に在籍している中学1・2年生を対象に、レベルアップをはじめ、選手同士の交流と仲間づくりを目的に実施します。	中学1～2 年生	1回/年
バドミントンクラ ブ	一般成人から高齢者までを対象にバドミントンの楽しさと、仲間づくりの場として開催します。バドミントンを身近なスポーツとして、東京オリンピック開催にあわせて日頃の運動不足を解消し、心身ともに健康な体づくりを行います。	一般	月1回/通年
太極拳教室	一般社会人から高齢者世代に合わせて、日ごろ運動不足で汗をかくことや体を動かすことが少ない方々が少しでも元気で明るく・楽しく・いつまでも健康であることを願い、呼吸のリズムに合わせた無理のないそれぞれに合った運動場所を提供します。	一般	月2回/通年
未就学児リズム教 室	子どもたちに運動の楽しさ、体を動かし汗を流す爽快感をエアロビクスダンスと軽運動などのリズムを使って体験してもらいます。	未就学児	2回/通年
吹き矢教室	精神力、集中力の向上と、吹き矢を通じて様々な世代と交流し仲間づくりを目的として開催します。誰でも、いつでも、どこでも手軽に楽しみながら、スポーツ吹き矢競技にもとづいた呼吸法により、健康増進を図ります。	一般	通年
医学セミナー	町内のスポーツ少年団や保護者、一般の方やスポーツ人口が年々増加している高齢者や障害者の方を対象に、スポーツトレーナー等による運動前のストレッチやケガの予防と、体幹トレーニング等について指導研修を行います。	一般	年1回
ペタンク大会	松島町ペタンク協会の協力をもらい、広く町内外に広報し多くの方に参加してもらい参加者の交流を図り、身近にできる競技スポーツの楽しさを普及します。	一般	年1回
ゲートボール大会	ゲートボール競技人口の支援を目的とし、一年を通じて楽しく、元気で、誰でも参加できる環境づくりを支援し、その一助として大会を開催します。	一般	年1回
施設紹介	インターネットを活用し、町民のみならず広く体育館・屋外多目的運動場・町民グラウンド等の施設を紹介し、観光地松島の地の利を活かし、観光業にも貢献できる施設としてPRし、施設の利用度を高める活動を随時実施します。	一般	適時

(9) 松島運動公園・温水プール「美遊」【指定管理者（事業実施者）：セントラルスポーツ株式会社】

名 称	内 容・目 的 等	対 象	期 日
①児童スイミング・体育スクール ②児童短期水泳教室 ③着衣水泳教室	スポーツを通し自主性・社会性及び創造性が向上するように支援し、礼儀作法やマナーに関する目標を掲げながら社会性の習得を促していきます。また、心と身体の健康な発育を目指すと共に、より広い世界で活躍できる可能性も育みます。	児童	①週1～2回 ②春期・夏期 ③夏期
①フルタイム会員 (10:00～21:00) ※ ②ナイト会員(17:00～21:00)	水泳の指導はもとより、水の特性を生かした水中ウォーキングレッスンや水中エアロビクス、目的別の各種ヨガ、ダンス、エアロビクスなどの人気プログラムも数多く実施し、生涯スポーツの普及に努めます。 ※①フルタイム会員 7・8月は9:00～21:00	成人	①各月 ②各月
①介護予防運動教室 ②転倒予防教室 ③口腔機能向上プログラム	リハビリや高齢者のトレーニングなど、専門のトレーナーが目的や体力レベルに応じたトレーニング法をアドバイスします。科学的に効果が立証されている運動を中心に、転倒予防・口腔機能向上・低栄養改善・尿失禁予防の講話等を楽しみながら継続的に行います。	シルバー	①6月～3月 ②③未定
①水泳指導員講習 ②介護予防運動指導員養成講座 ③AED・心肺蘇生法講習	地域スポーツの拠点として、「次世代を担う有能な人材育成」を目的に青少年の健全育成や生活習慣病の予防、高齢者には、介護予防・体力づくりに取り組むきっかけを作り幅広いスポーツ振興に努めます。 また、地域スポーツの発展と振興を目的に、スポーツ少年団やスポーツNPOの指導者等を対象とした各種講習会を企画します。	指導者向け	未定

(10) 松島運動公園・多目的運動広場ほか【指定管理者（事業実施者）：NPO法人マリソル松島スポーツクラブ】

名 称	内 容・目 的 等	対 象	期 日
キッズサッカースクール	サッカーに興味を持っている子どもたちにボール遊びを通じた指導を行います。また、スクールを通して団体活動に必要な規律や協調性を育みます。	未就学児	毎週土曜日 ／通年
テニススクール	テニスボール（硬式ボール）やラケットに慣れることから始まり、基本動作に至るまで指導を行います。また、スクールを通して団体活動に必要な規律や協調性を育みます。	未就学児 ～小学生	毎週土曜日 ／通年
テニス教室	初心者・初級者・中級者・上級者の各クラスに分け、ショットの精度やゲームでの駆け引きなどを身につけさせるための指導を行います。	成人	クラス別（週1回 1ヶ-#8週7回）
幼稚園・保育所巡回指導	運動の楽しさ、体を動かし汗を流す爽快感を体験するためにボール遊びや軽運動を行います。	未就学児	5回／年
太極拳教室	ゆっくりとした動作と呼吸法で、元気で明るく、楽しく、健康維持を図ります。	一 般	3回／月 (第1・2・3木曜日)
水中運動教室	足腰などの関節に負担が少ない水中で楽しく運動し、安全で効果的に健康づくりを行います。	一 般 高齢者	毎週金曜日/通年
松島町心の震災復興サッカー大会	選手の技術を磨きあいながら交流を深め、豊かな人間性の育成に努めます。県内外の36チームでの開催で町内の宿泊施設を利用して実施します。	小学生	1回／年
中学生サッカー大会	選手の技術を磨きあいながら交流を深め、豊かな人間性の育成に努めます。県内外の24チームでの開催で町内の宿泊施設を利用して実施します。	中学生	1回／年
シニアサッカー大会	生涯スポーツの推進と出場者相互の交流を図ります。県内外の14チームでの開催で町内の宿泊施設を利用して実施します。	シニア	1回／年
震災復興グラウンド・ゴルフ大会	参加者相互の交流と障害者スポーツ支援・健康維持・増進、グラウンドゴルフの普及を図ります。	一 般	2回／年 (6月・9月)
スポーツ体験教室	スポーツを通して、新しい仲間作りと体を動かすことの楽しさを体験します。	未就学児(年長) ・小学1～2年生	1回／年
バドミントンスクール	初心者の基本動作から競技志向のレベルアップまで、目的や能力に応じた指導を行います。	小学生～中学生	毎週水曜日 ／通年
バドミントン大会	部活動やジュニアクラブ等に在籍する二市三町の中学1～2年生を対象に大会を実施し、出場選手同士の交流と競技のレベル向上を図ります。	中学1～2年生	1回／年
施設紹介	インターネットを活用し、旅行者等に対してもテニスコートやグラウンドゴルフ場が整備されている事をPRするなど、施設の周知を図るため、広報事業を展開します。	一 般	適 時

4 町の文化財

種別・指定別文化財件数

(平成30年4月1日現在)

種 別		国	県	町	計
有形文化財	建造物	7	3	11	21
	絵画	2	6	24	32
	彫刻	1	1	20	22
	工芸品	1	3	15	19
	書跡・典籍・古文書	1		12	13
記念物	史跡	1		7	8
	名勝	1			1
	天然記念物		1	11	12
合 計		14	14	100	128



平成の大修理を終えた瑞巖寺本堂

指定別文化財一覧表

I 国指定

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指 定 年 月 日
1	有形文化財 建造物	国宝・瑞巖寺本堂（附属御成玄関）	1棟	瑞 巖 寺	S28・3・31
2	〃 〃	国宝・瑞巖寺庫裏及び廊下	2棟	〃	S34・6・27
3	〃 〃	重文・瑞巖寺御成門	1棟	〃	S31・6・28
4	〃 〃	重文・瑞巖寺中門	1棟	〃	S31・6・28
5	〃 〃	重文・瑞巖寺五大堂	1棟	〃	S37・6・21
6	〃 〃	重文・円通院御霊屋	1棟	圓 通 院	S60・5・18
7	〃 〃	重文・陽徳院霊屋	1棟	瑞 巖 寺	H24・7・9
8	〃 絵画	重文・観瀾亭障壁画	21面	松 島 町	S55・6・6
9	〃 〃	重文・瑞巖寺本堂障壁画	161面	瑞 巖 寺	S55・6・6
10	〃 工芸品	重 文 ・ 雲 版	1面	〃	S30・2・2
11	〃 書跡	重文・奥州御島頼賢碑	1基	〃	S30・6・22
12	〃 彫刻	重文・木造五大明王像	5躯	〃	H7・6・15
13	記念物 名勝	特別名勝・松 島	—	—	S27・11・22
14	〃 史跡	史跡・西の浜貝塚	—	松 島 町	S49・7・2

II 県指定

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指 定 年 月 日
1	有形文化財 建造物	観 瀾 亭	1棟	松 島 町	S28・3・3
2	〃 〃	日吉山王神社本殿	1棟	日吉山王神社	S46・3・2
3	〃 〃	瑞 巖 寺 総 門	1棟	瑞 巖 寺	S55・8・1
4	〃 絵画	仏 涅槃 槃 図	1幅	〃	H2・4・27
5	〃 〃	釈 迦 説 法 図	1幅	〃	H2・4・27
6	〃 〃	法 身 性 西 像	1幅	〃	H2・4・27
7	〃 〃	蘭 溪 道 隆 像	1幅	〃	H2・4・27
8	〃 〃	明 極 聡 愚 像	1幅	〃	H2・4・27
9	〃 〃	仙台城本丸大広間障壁画（鳳凰図）	1隻	松 島 町	H5・12・24
10	〃 工芸品	脇 差	1口	瑞 巖 寺	S51・3・29
11	〃 〃	梵 鐘	1口	大 仰 寺	S36・4・1

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指 定 年 月 日
12	有形文化財 工芸品	銅 鐘	1口	瑞 巖 寺	S37・6・28
13	” 彫 刻	木 造 伊 達 政 宗 倚 像	1軀	”	H2・4・27
14	記念物 天然記念物	瑞巖寺の臥龍梅（紅白）	2本	”	H9・5・9

Ⅲ 町 指 定

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指 定 年 月 日
1	有形文化財 建造物	圓 通 院 山 門	1棟	圓 通 院	S45・10・1
2	” ”	初 原 天 神 社 厨 子	1棟	天 神 社	S45・10・1
3	” ”	陽 徳 院 山 門	1棟	瑞 巖 寺	S45・10・1
4	” ”	圓 通 院 本 堂 大 悲 亭	1棟	圓 通 院	S47・6・27
5	” ”	水 主 町 の 民 家	1棟	瑞 巖 寺	S47・6・27
6	” ”	解 脱 院	1棟	”	S47・6・27
7	” ”	三 聖 堂	1棟	”	S53・7・15
8	” ”	富 山 観 音 堂	1棟	大 仰 寺	H21・8・3
9	” ”	富 山 仁 王 門	1棟	”	H21・8・3
10	” ”	観月楼（附旅籠としての記録類）	1棟	（株）大宮司	H25・4・24
11	” ”	富 山 大 仰 寺 本 堂	1棟	大 仰 寺	H27・2・1
12	” 絵 画	松 島 真 景 図	1幅	松 島 町	S45・10・1
13	” ”	伊 達 政 宗 像	1幅	瑞 巖 寺	H2・4・6
14	” ”	伊 達 忠 宗 像	1幅	”	H2・4・6
15	” ”	伊 達 綱 宗 像	1幅	”	H2・4・6
16	” ”	伊 達 綱 村 像	1幅	”	H2・4・6
17	” ”	伊 達 吉 村 像	1幅	”	H2・4・6
18	” ”	伊 達 宗 村 像	1幅	”	H2・4・6
19	” ”	伊 達 重 村 像	1幅	”	H2・4・6
20	” ”	伊 達 斉 村 像	1幅	”	H2・4・6
21	” ”	伊 達 周 宗 像	1幅	”	H2・4・6
22	” ”	伊 達 斉 宗 像	1幅	”	H2・4・6
23	” ”	伊 達 斉 義 像	1幅	”	H2・4・6
24	” ”	伊 達 斉 邦 像	1幅	”	H2・4・6
25	” ”	伊 達 光 宗 像	1幅	”	H2・4・6
26	” ”	天 麟 院 五 郎 八 姫 像	1幅	”	H2・4・6

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指 定 年 月 日
27	有形文化財 絵画	雲居希膺像	1幅	瑞巖寺	H2・4・6
28	〃 〃	洞水東初像	1幅	〃	H2・4・6
29	〃 〃	夢庵如幻像	1幅	〃	H2・4・6
30	〃 〃	出山釈迦・猪頭和尚・蜆子和尚図	3幅	〃	H2・4・6
31	〃 〃	白衣観音図	1幅	〃	H2・4・6
32	〃 〃	絵馬	2面	〃	H2・4・6
33	〃 〃	陽徳院田村氏像	1幅	〃	H2・4・6
34	〃 〃	大仰寺開山洞水禪師画像	1幅	大仰寺	H7・9・29
35	〃 〃	仙台領内絵図	1幅	個人	H7・9・29
36	〃 彫刻	木造聖観音立像	1軀	瑞巖寺	S45・10・1
37	〃 〃	聖観世音菩薩坐像	1軀	圓通院	S47・6・27
38	〃 〃	釈迦如来坐像	1軀	天麟院	S47・6・27
39	〃 〃	地藏菩薩半迦像	1軀	瑞巖寺	S47・6・27
40	〃 〃	陽徳院田村氏像	1軀	〃	H2・4・6
41	〃 〃	天麟院五郎八姫像	1軀	〃	H2・4・6
42	〃 〃	神馬像	1軀	日吉山王神社	H7・9・29
43	〃 〃	狛犬像	2軀	〃	H7・9・29
44	〃 〃	古面（猿面）	3面	〃	H7・9・29
45	〃 〃	三猿像	3軀	〃	H7・9・29
46	〃 〃	薬師如来坐像	1軀	〃	H7・9・29
47	〃 〃	地藏菩薩立像	1軀	〃	H7・9・29
48	〃 〃	法身性西倚像	1軀	瑞巖寺	H22・3・29
49	〃 〃	雲居希膺倚像	1軀	〃	H22・3・29
50	〃 〃	洞水東初倚像	1軀	〃	H22・3・29
51	〃 〃	木造不動明王立像二童子像	3軀	〃	H22・3・29
52	〃 〃	坂上田村麻呂像	1軀	大仰寺	H25・4・1
53	〃 〃	伊達光宗騎馬像及び 神将形立像・千手観音像	9軀	圓通院	H25・4・1
54	〃 〃	富山観音仁王像	1対	大仰寺	H26・5・1
55	〃 〃	虚空蔵菩薩坐像	1軀	〃	H27・2・1
56	〃 工芸品	殿鐘	1口	瑞巖寺	H2・4・6

No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指 定 年 月 日
57	有形文化財 工芸品	水 晶 五 輪 仏 舎 利 塔	1基	瑞 巖 寺	H 2 ・ 4 ・ 6
58	〃 〃	唐 銅 製 多 宝 塔	1基	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
59	〃 〃	火 鈴	1口	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
60	〃 〃	孔 雀 丸 船 額	1点	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
61	〃 〃	禾 目 天 目 茶 碗	1口	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
62	〃 〃	赤 楽 茶 碗	1口	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
63	〃 〃	御 本 茶 碗	1口	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
64	〃 〃	茶 碗	1口	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
65	〃 〃	葉 茶 壺	1口	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
66	〃 〃	金 欄 付 浅 葱 色 麻 袈 裟	1肩	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
67	〃 〃	紫 衣	1領	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
68	〃 〃	鉄 如 意	1握	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
69	〃 〃	伊 達 家 歴 代 藩 主 位 牌	12基	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
70	〃 〃	磯 崎 の 契 約 講 一 式	130点	磯 崎 緑 松 会	H 7 ・ 9 ・ 29
71	〃 書跡・典籍・古文書	雲 居 希 膺 墨 跡	27幅	瑞 巖 寺	H 2 ・ 4 ・ 6
72	〃 〃	往 生 要 歌 板 木 一 組	5枚	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
73	〃 〃	松 島 円 福 寺 寺 領 同 寺 用 米 証 状 注 文 外	2幅	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
74	〃 〃	伊 達 政 宗 和 歌 懷 紙	1幅	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
75	〃 〃	留 守 政 景 所 役 免 除 状	1幅	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
76	〃 〃	天 台 由 緒 記	1卷	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
77	〃 〃	龍 山 三 開 祖 伝	1冊	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
78	〃 〃	松 島 諸 勝 記	1冊	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
79	〃 〃	慈 光 不 昧 禅 師 号 綸 旨	1幅	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
80	〃 〃	大 悲 円 満 国 師 号 宸 翰	1幅	〃	H 2 ・ 4 ・ 6
81	〃 〃	御 船 歌 集	1冊	〃	H 7 ・ 9 ・ 29
82	〃 〃	松 島 御 仮 屋 守 文 書	3冊	〃	H 10 ・ 12 ・ 25
83	記念物 史 跡	文 永 紀 年 の 供 養 塔	1基	不 詳	H 7 ・ 9 ・ 29
84	〃 〃	覚 満 禅 師 墓 碑 「 附 ・ 防 火 石 」	1基	圓 通 院	H 7 ・ 9 ・ 29
85	〃 〃	圓 通 院 洞 窟	7基	〃	S 47 ・ 6 ・ 27
86	〃 〃	天 麟 院 洞 窟	5基	天 麟 院	S 47 ・ 6 ・ 27
87	〃 〃	松 島 明 神 跡	一	紫 神 社	S 53 ・ 7 ・ 15

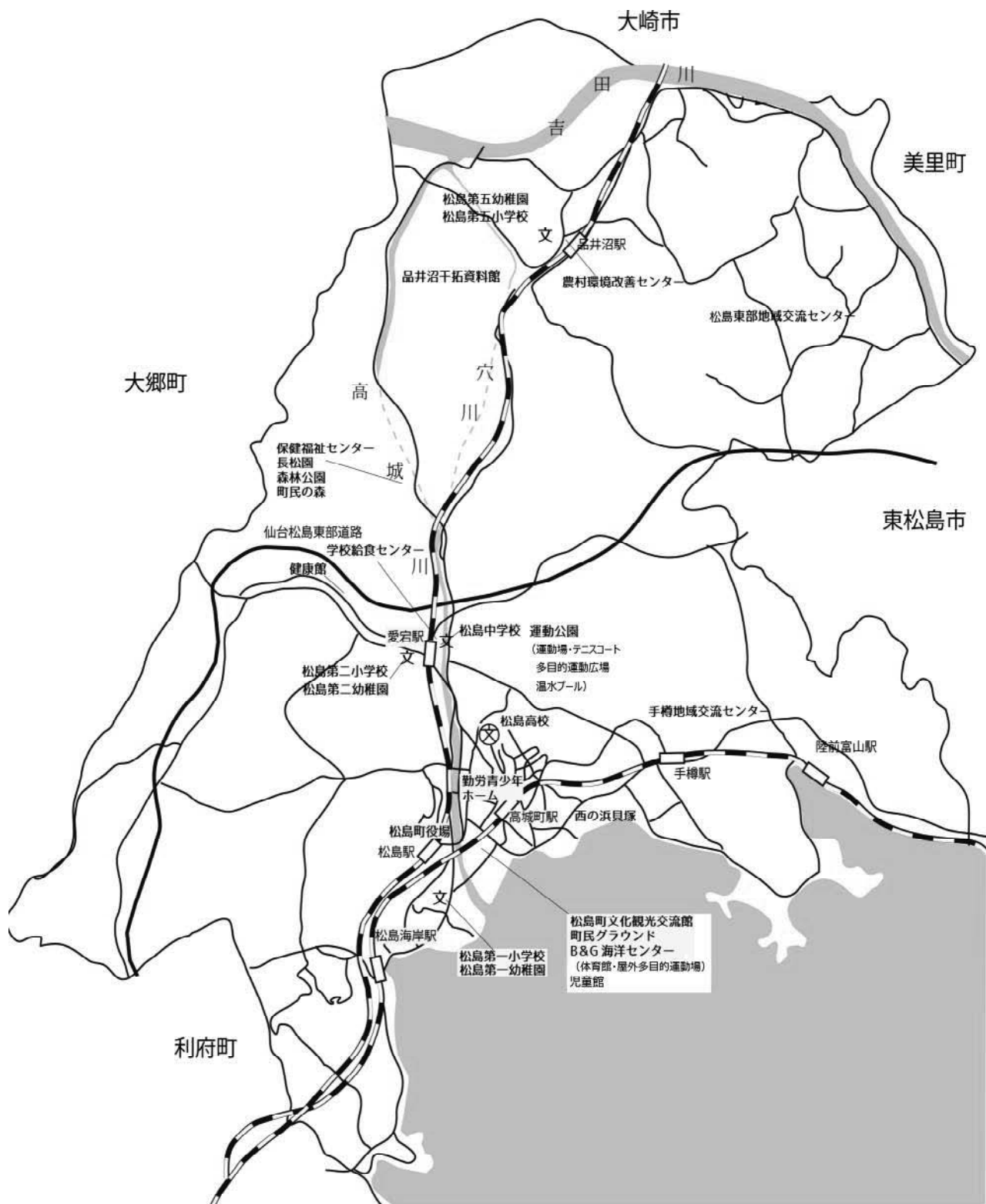
No.	種 別	名 称	員数	所 有 者	指定年月日
88	記念物 史 跡	品 井 沼 潜 穴	—	松 島 町	S53・7・15
89	” ”	西 行 戻 し の 松	—	”	H29・3・1
90 ~93	” 天然記念物	瑞 巖 寺 老 杉	4本	瑞 巖 寺	S45・12・1
94	” ”	陽 徳 院 ・ 高 野 ま き	1本	”	S45・12・1
95	” ”	天 麟 院 ・ は り も み	1本	天 麟 院	S45・12・1
96	” ”	富 山 ・ 杉	1本	大 仰 寺	S45・12・1
97	” ”	扇 谷 ・ 混 合 雑 木 林	3.7a	宮 城 県	S45・12・1
98	” ”	い ぶ き び ゃ く し ん	1本	個 人	S45・12・1
99	” ”	蒜 沢 阿 弥 陀 堂 境 内 ・ 銀 杏	1本	個 人	S45・12・1
100	” ”	松 島 せ っ こ く	—	瑞 巖 寺 他	H7・9・29



富山大仰寺本堂（町指定）

生涯學習施設

1. 松島町の生涯学習関係施設位置図



2. 生涯学習施設の概況

松島町文化観光交流館

平成25年9月開館（平成27年10月より指定管理施設として運営）



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容・使用料他	休館日
文化観光交流館 （アトレ・るホール） （指定管理者：（株）BB1） 磯崎字浜1の2 TEL 022-355-0155 中央公民館 TEL 022-353-3030	中央公民館併設 和室（第1・2） 会議室（第1・2） 調理室 研修室 リハーサル室 展示コーナー 講座室（第1・2） クラブ室 楽屋（1・2） 大ホール 利用時間 ・午前9時～午後9時 ※大ホールは午前9時～午後10時	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の申請は、使用したい日の3ヶ月前から7日前まで受け付けします。 ・社会教育団体や芸術文化団体等が本来の目的に利用する場合は使用料が免除されます。 ・入場者から入場料等の料金を収める場合や営利を目的とした利用については、使用料が割増となります。 	月曜日（国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは当該休日の翌日） 年末年始 12月29日から翌年1月3日まで

観光インフォメーションルーム→



大ホール



会議室→

松島町野外活動センター
 < 町民の森 >

平成6年6月開所（平成18年4月より指定管理施設として運営）



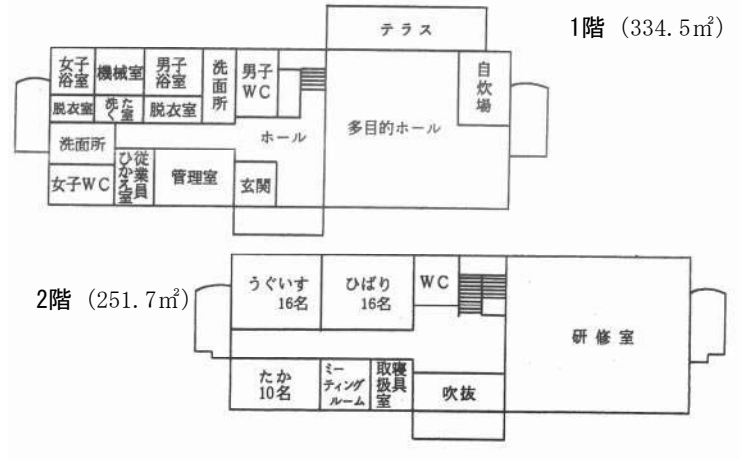
←センターロッジ

→炊事棟・キャンプ場



←キャンプファイヤー広場

センターロッジ平面図



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容・使用料他	休館日
野外活動センター（町民の森） （指定管理者： NPO法人ウイザス）	・センターロッジ 586㎡ 宿泊室 4室 45名 研修室 120㎡ 多目的ホール 90㎡ 炊事場 30㎡	・ロッジは15名以上の社会教育団体等が利用できます。 ・利用の申請期間は利用したい日の3か月前から7日前までです。	年末年始 12月29日から 翌年1月3日まで
	・キャンプ場（大人110名以上泊可能） キャンプサイト 持ち込み用テントサイト 18張り分 ・炊事棟 53㎡ （かまど10戸，流し，テーブル） ファイヤーサークル1 201㎡	・暖房器具，寝具クリーニング代他，一部費用は実費相当分を負担してください。 ・利用者の計画により自炊ができます。この場合炊飯用具は貸与致します。 ・起床，入浴，就寝時間その他は施設のきまりにしたがってください。 ・駐車場（2,560㎡）は普通車100台程度収容可能です。 ・利用手続きは，野外活動センターへ（TEL022-353-3910）	
根廻字上山王6番地の1 TEL 022-353-3910			

松島運動公園



多目的運動広場



野球場



25m 温水プール

施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休館日
松島運動公園 (指定管理者：NPO法人マリソル松島スポーツクラブ) 高城字動伝一34番地の1 TEL 022-781-6320 022-781-6321 (平成23年4月より指定管理施設として運営)	管理事務所(平成9年2月開館) 鉄筋コンクリート造 311.50㎡ (延べ面積) 木造平屋建 140㎡ ・レストスペースホール ・ミーティングルーム ・更衣室 男子/女子(コイン式シャワー付)	・利用者は、「利用許可申請書(注1)」を提出して下さい。 受付は利用したい日の2ヶ月前から行っています。 (電話で仮予約可) (注1)申請書は、マリソルHPからダウンロードできます。	年末年始 12月28日から 翌年1月4日まで
	野球場(平成5年4月開園) 午前9時～日没まで ・両翼 91m ・センター 119m ・収容人員 1,300人 ・面積 12,500㎡	・利用者は、「利用許可申請書」を提出して下さい。受付は利用したい日の2ヶ月前から行っています。(電話で仮予約可) ・天候条件及び施設メンテナンスにより利用を制限することがあります。	
	多目的運動広場(平成8年6月開園) 午前9時～日没まで ・人工芝(全面)・・・平成26年改修 サッカー、フットサル等の試合が可能 ・盛土スタンド 芝スタンド 収容人員 520人程度 ・山側スタンド 山側の斜面を利用した芝スタンド ・面積 19,500㎡	・利用者は、「利用許可申請書」を提出して下さい。 受付は利用したい日の2ヶ月前から行っています。(電話で仮予約可) ・天候条件及び施設メンテナンスにより利用を制限することがあります。	
	テニスコート(平成10年10月開園) 午前9時～午後9時 (受付/午前8時半から午後5時まで) ・砂入り人工芝 4コート ・夜間照明 2コート ・面積 2,728㎡	・当日利用は、午前9時から午後9時までとし、午後5時から午後9時までの利用については、午後5時までの予約が必要となります。天候条件により利用を制限することもあります。	
松島温水プール (指定管理者：セントラルスポーツ株式会社) 高城字動伝一34番地の1 TEL 022-353-8525 FAX 022-353-8526 (平成23年4月より指定管理施設として運営)	・温水プール(平成19年10月6日開館) 25mスロープ付プール 水深1.05m～1.25m 規格縦25m×13.01m 歩行用流水プール 水深1.0m 規格 一周39.71m×幅2m 子供プール 水深0.05m～0.55m 面積62.43㎡ ・トレーニングジム 面積96㎡ ・シルバートレーニングルーム 面積96㎡ ・スタジオ 面積125.23㎡	○開館時間 午前10時～午後9時 (但し7, 8月は午前9時～午後9時) ○利用方法 個人利用者は、受付で利用手続きを行ってから、入場して下さい。プールコース貸切やスタジオを利用する際は、受付で利用状況を確認のうえ、事前に利用手続きを行って下さい。 ○トレーニングジム利用方法 利用する場合は、事前にトレーニング講習会を受講し、以後、受付で利用手続きを行ったうえで利用できます。なお利用できるのは、高校生以上です。 ○入場の際して おむつの取れていない乳幼児のプール利用はできません。 未就学児がプールを利用する際には、保護者の付添が必要です。 ※中学生以下の子どもだけで利用できる時間は午後5時までです。 (7. 8月のみ午後6時まで)	毎週月曜日(月曜日が祝日の際は、開館し次の日が休館となります) 年末年始 12月28日から 翌年1月4日まで その他 プールメンテナンス期間

B & G 海洋センター (平成30年4月より指定管理施設として運営)



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休館日	
B&G海洋センター (指定管理者：NP 0法人マリソル松 島スポーツクラ ブ) 高城字浜1番地 の1 TEL 022-353-3688 FAX 022-353-3713	体育館 (昭和58年 5月開館)	・体育館 726㎡ ・会議室 63㎡ ・午前9時～午後9時	・毎月第3日曜日は「健康づくりの日」として無料で利用できます。 ・利用の詳細については、お問い合わせください。 ・体育館では、卓球・バレーボール・バウンドテニス・ミニバスケットボール・バドミントン等が楽しめ、必要器具・用具も利用できます。 ・屋外多目的運動場ではゲートボールや雨天時等における軽スポーツ場として利用できます。	年末年始 12月29日から 翌年1月3日まで
	屋外 多目的 運動場 (平成27年 3月開所)	・屋根付コート 1面 屋根無しコート 1面 ・午前9時～午後9時		

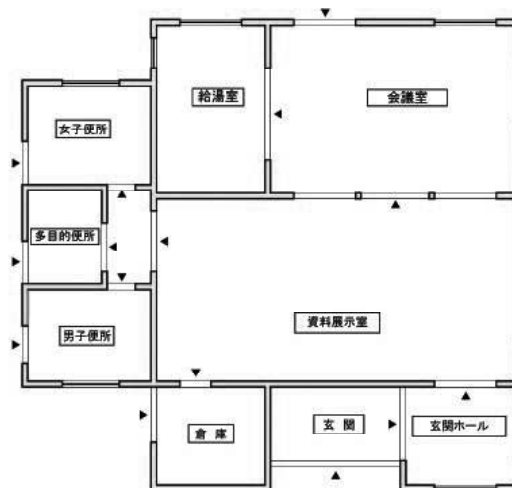
松島町民グラウンド

昭和56年9月開所

(平成30年4月より指定管理施設として運営)



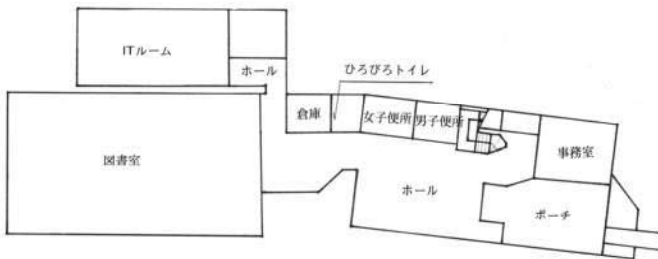
施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休日
松島町民 グラウンド (指定管理者：N P0法人マリソル 松島スポーツク ラブ) 磯崎字浜地内 TEL 022-353-3688 FAX 022-353-3713	面積／14,178㎡ 照明(夜間)／8基 ・午前 午前6時～正午 ・午後 正午～午後5時 ・夜間 午後5時～午後9時 ・全日 午前6時～午後5時	・利用の申請は利用しようとする3ヵ月前から7日前まで申請書を提出していただきます。	国民の祝日に関する法律に規定する休日の翌日 年末年始 12月29日から 翌年1月3日まで



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容・料金他	休館日
<p>品井沼干拓資料館</p> <p>□お問い合わせ 教育課生涯学習班 TEL 022-354-5714</p>	<p>□資料館利用時間 午前9時～午後9時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議室 33㎡ ・資料展示室 54㎡ ・給湯室 ・男・女トイレ ・多目的トイレ 	<p>□利用するには 教育委員会に使用したい日時をご連絡いただき、品井沼干拓資料館利用許可申請書を提出していただきます。</p> <p>□利用料金等 資料館の入館料は、無料です。ただし、会議室を利用する場合は、次の料金を徴収します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用時間金額 最初の2時間まで400円 (超過時間1時間ごとに200円) <p>※備考</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 利用時間が上記の時間に満たない場合においても、利用料金の減額は、行いません。 2 利用に係る暖房料等の実費相当分の料金については、次に掲げる額を徴収します。 <ul style="list-style-type: none"> ・暖房料1時間当たり 100円 ・ガス代1回利用につき 100円 <p>※減免については教育委員会へお問い合わせ下さい。</p>	<p>年末年始 12月29日から 翌年1月3日まで</p>



1階平面図



2階平面図



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休館日																							
松島町勤労 青少年ホーム 高城字町71 番地 TEL 022-354-4036	集会室 58㎡ 講座室(和室) 24㎡ 音楽室 51㎡ 調理室 38㎡ ITルーム 70㎡ 火曜日～日曜日 午前9時～午後9時	<ul style="list-style-type: none"> 利用したい方は、使用申請書を提出して下さい。(但し有料) 【ITルーム】 ・窓口で申請手続きをし、利用して下さい。 【図書室】 ・松島町図書室利用証の申込み手続きをしてください。免許証等、身元を証明できるものを提出して下さい。小学生以下は、保護者同伴のうえ、手続きして下さい。1人5冊まで、2週間貸出となります。 	毎週月曜日 (ただし、その日が国民の祝日に関する法律に規定する休日に当たるときは、当該休日以降の直近の休日でない日とする) 年末年始 12月29日から翌年1月3日まで																							
	図書室 216㎡ 火曜日～金曜日 午前10時～午後6時 土曜日、日曜日、祝日 午前10時～午後4時	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>午前</th> <th>午後</th> <th>夜間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>室名</td> <td>9時～13時</td> <td>13時～17時</td> <td>17時～21時</td> </tr> <tr> <td>集会室</td> <td rowspan="4">600円</td> <td rowspan="4">600円</td> <td rowspan="4">800円</td> </tr> <tr> <td>講座室(和室)</td> </tr> <tr> <td>音楽室</td> </tr> <tr> <td>調理室</td> </tr> </tbody> </table> <p>※暖房及びガスの利用は実費徴収</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用区分</th> <th>利用時間</th> <th>2時間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ITルーム(端末1台利用につき)</td> <td>小・中学生</td> <td>100円</td> </tr> <tr> <td>高校生・大学</td> <td>200円</td> </tr> <tr> <td>一般</td> <td>300円</td> </tr> </tbody> </table>		区分	午前	午後	夜間	室名	9時～13時	13時～17時	17時～21時	集会室	600円	600円	800円	講座室(和室)	音楽室	調理室	利用区分	利用時間	2時間	ITルーム(端末1台利用につき)	小・中学生	100円	高校生・大学	200円
区分	午前	午後	夜間																							
室名	9時～13時	13時～17時	17時～21時																							
集会室	600円	600円	800円																							
講座室(和室)																										
音楽室																										
調理室																										
利用区分	利用時間	2時間																								
ITルーム(端末1台利用につき)	小・中学生	100円																								
	高校生・大学	200円																								
	一般	300円																								

手樽地域交流センター

平成21年8月開所



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休館日
手樽地域交流センター 手樽字釜地前1番地1 TEL 022-354-2041	○センター施設 ・研修室1 ・研修室3 ・図書室 ・調理室 ○施設利用時間 (センター施設) 午前9時～午後9時 (屋外運動場) 午前5時～午後7時	○利用方法 利用申請については使用希望日時を松島町文化観光交流館に連絡し、利用許可申請書を提出してください。 ○利用料金(センター施設) 午前9時～午後5時 1時間150円 午後5時～午後9時 1時間200円 ※暖房料等実費分徴収 (屋外運動場) 利用料 1時間 町内の者 無料 町外の者 700円 ※減免については中央公民館までお問い合わせ下さい。	年末年始 12月29日から 翌年1月3日まで
	○松島子どもの心のケアハウス「もみの木教室」	○利用方法等については教育課学校教育班までお問い合わせください。	

松島東部地域交流センター

平成21年8月開所



施設名称	内容・利用時間	利用方法・内容	休館日																						
松島東部地域交流センター 竹谷字鷺ヶ沢7番地2	○センター施設 ・研修室1 ・研修室3 ・ミーティングルーム ・屋内運動場 ・多目的交流室 ・調理室 ○屋内運動場 ・競技場 ・ミーティングルーム ○屋外運動場 ○施設利用時間 (センター施設・屋内運動場) 午前9時～午後9時 (屋外運動場) 午前5時～午後7時	○利用方法 利用申請については使用希望日時を松島町文化観光交流館に連絡し、利用許可申請書を提出してください。 ○利用料金(センター施設) 午前9時～午後5時 1時間150円 午後5時～午後9時 1時間200円 ※暖房料等実費分徴収 ○利用料金(屋内運動場)	年末年始 12月29日から 翌年1月3日まで																						
		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">室名</th> <th colspan="2">利用時間・利用料</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>午前9時～午後5時</th> <th>午後5時～午後9時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">競技場</td> <td>スポーツで利用</td> <td>1時間 600円</td> <td>1時間 900円</td> </tr> <tr> <td>その他の催しで利用</td> <td>1時間 3,500円</td> <td>1時間 5,600円</td> </tr> <tr> <td>営利目的で利用</td> <td>1時間 8,800円</td> <td>1時間 14,100円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ミーティングルーム</td> <td>1時間 150円</td> <td>1時間 200円</td> </tr> </tbody> </table>	室名		利用時間・利用料				午前9時～午後5時	午後5時～午後9時	競技場	スポーツで利用	1時間 600円	1時間 900円	その他の催しで利用	1時間 3,500円	1時間 5,600円	営利目的で利用	1時間 8,800円	1時間 14,100円	ミーティングルーム		1時間 150円	1時間 200円	
室名		利用時間・利用料																							
		午前9時～午後5時	午後5時～午後9時																						
競技場	スポーツで利用	1時間 600円	1時間 900円																						
	その他の催しで利用	1時間 3,500円	1時間 5,600円																						
	営利目的で利用	1時間 8,800円	1時間 14,100円																						
ミーティングルーム		1時間 150円	1時間 200円																						
		○利用料金(屋外運動場) 利用時間 午前5時～午後7時 利用料 1時間 町内の者 無料 町外の者 700円 ※減免については中央公民館までお問い合わせ下さい。																							

3. 平成29年度生涯学習施設の利用状況

(1) 月別利用状況(全体)

施設 月	文化観光 交流館		地域交流センター		勤労青少年ホーム			運動公園		B&G海洋センター		町民グラ ウンド		野外活動センター		品井沼 干拓資料館
	手樽地区	東部地区	手樽地区	東部地区	集会室等	図書室	ITルーム	公園施設(外)	温水プール	体育館	その他	ウッド	ロッジ	その他		
4	2,140	73	83	506	904	24	4,395	3,139	991	458	1,101	0	1,019	39		
5	2,229	109	50	379	957	44	4,874	2,970	1,003	572	993	32	1,455	9		
6	2,526	175	113	382	985	30	4,230	3,398	1,214	554	1,163	0	944	0		
7	3,499	221	146	395	957	74	7,607	4,557	1,231	737	672	214	1,400	54		
8	3,055	109	242	285	1113	93	5,419	4,164	1,009	491	674	50	1,649	20		
9	2,988	143	40	384	966	44	4,459	3,667	1,263	577	1,225	90	1,177	126		
10	11,799	166	270	442	982	31	3,797	2,082	3,020	639	6,866	60	1,910	93		
11	3,774	155	421	385	815	55	2,546	3,145	1,253	457	864	80	557	159		
12	1,753	139	332	435	949	14	2,183	2,749	856	347	559	0	262	42		
1	1,641	137	58	336	941	9	1,226	2,832	896	251	140	0	133	24		
2	2,920	170	60	399	924	89	1,792	2,968	1,082	428	85	0	128	17		
3	3,986	39	60	440	988	120	3,135	3,011	1,197	452	960	0	463	3		
計	42,310	1,636	1,875	4,768	11,481	627	45,663	38,682	15,015	5,963	15,302	526	11,097	586		

(単位：人)

(2) 種別ごと利用状況

施設 種別	文化観光 交流館		地域交流センター		勤労青少年ホーム			運動公園		B&G海洋センター		町民グラ ウンド		野外活動センター		品井沼 干拓資料館
	手樽地区	東部地区	手樽地区	東部地区	集会室等	図書室	ITルーム	公園施設(外)	温水プール	体育館	その他	ウッド	ロッジ	その他		
一般利用	3,166	1,565	1,829	0	11,279	449	2,104	29,537	2,563	730	30	75	2,695	245		
社会教育団体	4,605	0	0	4,768	0	0	21,513	5,189	9,925	4,845	8,413	15	506	0		
主催事業	19,828	71	46	0	0	178	0	0	356	0	0	0	77	19		
町外	14,711	0	0	0	202	0	22,046	3,956	2,171	388	6,859	436	7,949	322		
計	42,310	1,636	1,875	4,768	11,481	627	45,663	38,682	15,015	5,963	15,302	526	11,227	586		

(単位：人)

教育関係各種委員会及び教育団体等名簿

1. 奨学金貸与事業運営委員

(任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日)

氏名	備考(役職・経歴等)
◎ 濱田 敏幸	行政区長・行政相談委員
○ 桔 梗 元子	元学校関係者・人権擁護委員
神 成 浩志	松島高等学校校長
佐々木 清光	松島中学校校長
片 倉 弘美	学識経験者・元小学校教諭

2. 学校(園)医

校(園)医名	備考(所属名等)
丹野 尚	内科医・松島病院
丹野 治郎	内科医・松島病院
山崎 武彦	内科医・松島海岸診療所
竹中 紗代	内科医・小野寺医院
井上 博之	歯科医・松島海岸診療所
西村 真	歯科医・西村歯科医院
大塚 敏	歯科医・松島中央歯科医院
鈴木 健史	眼科医・鈴木眼科医院
鈴木 道子	眼科医・仙塩利府病院
安井 朝輝	眼科医・やすい眼科
大浪 英之	眼科医・おおなみ眼科クリニック
小林 信一	耳鼻科医
文屋 三雄	薬剤師
新原 勝久	薬剤師・カメイ調剤薬局松島店
高橋 克宏	薬剤師・毛利薬局豊町店

3. 学校給食センター運営審議会委員

(任期：平成30年5月1日～平成31年4月30日)

氏名	役職名
三品 隆	松島第一小学校校長
佐々木 清光	松島中学校校長
今野 恭子	松島第一小学校PTA会長
久保 順子	松島第二小学校PTA会長
赤間 善弘	松島第五小学校PTA会長
安倍 七恵	松島中学校PTA会長
文屋 三雄	学校薬剤師
高橋 幸彦	漁協支所運営委員長
福田 正朗	利府松島商工会会長
丹野 信男	ふるさと食彩委員会会長

4. 社会教育委員

(任期：平成29年5月1日～平成31年4月30日)

氏名	備考(役職・経歴等)
◎ 志賀 寧	松島観光協会専務理事
○ 郡山 宗浩	元松島中学校PTA会長
三品 隆	松島第一小学校校長
佐々木 清光	松島中学校校長
神成 浩志	松島高等学校校長
村山 進	県サッカー協会事務局
千葉 伸一	松島観光協会常務理事
稲富 慶雲	大仰寺住職・瑞巖寺管理課長
岸 恵美子	いちょうの会役員
伊藤 淳美	元小中学校PTA会長
藤澤 美子	県青少年育成推進指導員
片倉 誠之助	「松の実」施設長・行政区長

5. 文化財保護委員

(任期：平成29年4月1日～平成32年3月31日)

氏名	備考(役職・経歴等)
◎ 今野 勝正	松島ボランティアガイド
○ 新野 一浩	瑞巖寺宝物館学芸課長
齋藤 文雄	下竹谷分館長・和合太鼓代表
高橋 守克	宮城県文化財保護地区指導員
白崎 恵介	宮城県多賀城跡調査研究所主任研究員
神成 浩志	宮城県松島高等学校校長

6. スポーツ推進委員

(任期：平成29年5月1日～平成31年4月30日)

氏名	備考(役職・経歴等)
◎ 磯田 昭平	会長
○ 伊藤 栄子	副会長
赤間 三男	
小関 弘子	
竹谷 れい子	
後藤 賢一	
千葉 真由美	
佐藤 州	
青木 崇	
丹野 重信	

7. 勤労青少年ホーム運営委員会委員

(任期：平成29年12月1日～平成31年11月30日)

氏名	備考(役職・経歴等)
◎ 佐藤 浩樹	利府松島商工会青年部
○ 櫻井 昭市	利府松島商工会事務局長
佐藤 信幸	松島一の坊常務取締役
赤間 美和子	おはなしこころ
佐藤 キヨ子	学識経験者
佐々木 敏正	関係行政機関(企画調整課)
飯川 正昭	関係行政機関(産業観光課)

(◎は委員長, ○は副委員長)

8. 分館及び分館役員（任期：平成29年4月1日～平成31年3月31日まで）

分館	職名	氏名	分館	職名	氏名
松島	分館長	戸田克義	下竹谷	分館長	齋藤文雄
	主事	阿部清弥		主事	菊地正美
	会計	蜂谷文男		会計	熊谷正勝
高城	分館長	佐藤孝一	上竹谷	分館長	阿部喜明
	主事	岩本勝治		主事	佐々光志
	会計	佐々木昭一郎		会計	高橋喜一
本郷	分館長	岩井善美	幡谷	分館長	櫻井博志
	主事	北條久也		主事	稲垣雅雄
	会計	淵辺剛		会計	藤澤美子
磯崎	分館長	内海裕	根廻	分館長	小島彰
	主事	角田友幸		主事	阿部良春
	会計	赤間哲夫		会計	鈴木美智子
手樽	分館長	土井正雄	初原	分館長	千坂望
	主事	虎川忠		主事	安部弘市
	会計	高橋賢一		会計	赤間崇光
北小泉	分館長	櫻井守	桜渡戸	分館長	佐藤親喜
	主事	村山浩治		主事	三浦幸悦
	会計	佐々木貴司		会計	大山房男

9. 青少年健全育成推進員 平成30年4月現在

区	氏名	区	氏名
松島	佐々木みゆき	手樽	土井正雄
	佐藤キヨ子		土井紗織
	新田晴子		櫻井玲子
	手代木政廣	北小泉	村山浩治
	蜂谷文男		村山敏子
高城	岩本勝治	下竹谷	熊谷正勝
	佐々木昭一郎		山崎友美
	佐藤浩樹		岸美絵子
	渡辺浩行	上竹谷	高橋仁美
	大谷栄治		佐々木勝義
本郷	及川紀彦	幡谷	遠藤重勝
	加藤新一		武山京子
	庄司智是		赤間勝典
磯崎	角田友幸	根廻	小島彰
	安藤正純		小島典子
	今野成男	初原	千坂望
	赤間哲夫		佐藤英樹
	阿部愛里		桜渡戸
	郡山宗浩		

10. 松島町の社会教育・スポーツ団体等一覧

平成30年5月現在

名 称	団体代表者氏名	事務局氏名 及び所在地	名 称	団体代表者氏名	事務局氏名 及び所在地
松島町PTA連合会	久保 順子	松島第二小学校	松島町ゲートボール協会	土井 徳夫	樋口 博樹
松島町女性団体連絡協議会	渋谷 美知子	教育委員会生涯学習班	松島町バドミントン協会	竹谷 れい子	櫻井 玲子
松島町婦人会	櫻井 貞子	同 左	NPO法人マリン松島 スポーツクラブ	林 裕志	鎌田 進
松島町子ども会育成連合会	早坂 忠継	佐藤 淳	松島町水泳協会	佐野 浩之	小沢 幸子
青少年健全育成松島町民会議	遠藤 重勝	教育委員会生涯学習班	松島町水泳協会	井上 博之	佐々木 千代志
松島町老人クラブ連合会	佐藤 成之	保健福祉センター内	松島町水泳協会	大宮司 昭倫	櫻井 博樹
松島町芸術文化協会	赤間 洵	砂金 雅晴	松島町卓球協会	蜂谷 文男	松樹 栄蔵
品井沼郷土芸能保存会	菅野 正己	同 左	松島町卓球協会	遠藤 隆男	磯田 昭平
松島町ジュニアリーグ 「紙ひこうき」	角田 愛実	教育委員会生涯学習班	松島シニア野球連盟		
松島町体育協会	内海 勝洋	遊佐 芳博	松島バウンドテニス協会	木村 春夫	佐々木 啓子
松島町少年野球連盟	斎藤 一明	佐々木 愛華	松島テニス協会	高沢 善男	櫻井 芳隆
松島町ソフトボール協会	阿部 幸夫	木村 一	松島町グラウンド・ゴルフ協会	川邊 進	伊藤 栄子
松島町スポーツ少年団本部	赤間 三男	内海 昭	松島町ベタンク協会	白鳥 征幸	角田 定雄
松島町早起き野球協会	内海 勝洋	鈴木 浩幸	松島空手道場	小野 正晃	大谷 秀勝

11. 自主学習グループ

(中央公民館・海洋センター・勤労青少年ホームが主催した各種教室の修了者の皆さんが活躍しているグループです。)

○文化観光交流館(中央公民館)関係

No	サークル(団体)名	活動内容	代表者名	No.	サークル(団体)名	活動内容	代表者名
1	コーラル渚	コーラス	鈴木 とき子	12	岬俳句会	俳句	鈴木 とき子
2	松島絵画教室	絵画	渡辺 力	13	墨を楽しむ会	水墨画	加藤 八重子
3	グループエリカ	ボランティア	赤間 とも子	14	宮城岳風会松島教場	詩吟	高橋 かつみ
4	編物愛好会	手編み	佐々木 敏子	15	フォークダンス愛好会	フォークダンス	今野 ゆう子
5	松島五大堂太鼓の会	太鼓	千葉 忠夫	16	松島日本語教室	日本語教室	林 京
6	ソーシャルダンス	社交ダンス	高橋 忠	17	お花を楽しむ会	フラワーアレンジ	大内 とも江
7	実用書道愛好会	書道	岩渕 泰子	18	ヨーガ愛好会	ヨーガ	浅野 ヒロ子
8	七宝焼たんぼぼの会	七宝焼	伊藤 美智子	19	オハナ松島	フラダンス	小関 弘子
9	おたまじゃくし	コーラス	庄司 壽子	20	フォークダンス赤い靴	フォークダンス	赤間 厚子
10	囲碁愛好会	囲碁	村上 修	21	おくの細道松島海道	奥の細道と郷土史	京野 英一
11	松島善意通訳者の会	通訳	相澤 多恵子				

○ 勤労青少年ホーム関係

No	サークル(団体)名	活動内容	代表者名	No	サークル(団体)名	活動内容	代表者名
1	三味線愛好会	民謡の練習	佐藤辰巳	10	スマイルライフヨガ	ヨガ	尾形華香
2	松島マリンギターアンサンブル	ギターの練習	高橋きよ枝	11	オカリナサークル	オカリナ	菅野妙子
3	太極拳夢クラブ	太極拳	千葉桂子	12	ウクレレサークル	ウクレレ	佐藤匡史
4	松島押花教室	押花教室	深堀宣子	13	アートフルいこい	健康セミナー	櫻井静江
5	才能教育研究会松島教室	バイオリン教室	赤間香澄	14	大正琴教室	大正琴	今泉正子
6	カツヨシ勤労青少年ホーム教室	歌謡教室	小山田末子	15	菅原智琴教室	大正琴	内海良子
				16	池坊京極社中	華道	遠藤幸恵
7	着付け教室	着付け教室	長岡寿美子	17	B r i c l a g e	マ-フルアート	水間久美
8	おはなしころころ	読み聞かせ	佐藤雅恵	18	おはなしあつぶる	読み聞かせ	桔梗元子
9	健康サークル	健康体操	佐々木かよ	19	山野流着装教室	着付け教室	小泉貞子

○ B & G 海洋センター関係

No	サークル(団体)名	活動内容	代表者名	No	サークル(団体)名	活動内容	代表者名
1	バドミントン同好会	バドミントン	福原テイ子	13	松島B Tチーム	バウンドテニス	佐藤州
2	松島フェニックス	バドミントン	竹谷れい子	14	松島バドミントンクラブ少年の部	バドミントン	相澤正史
3	バウンドテニス愛好会	バウンドテニス	京野美奈子	15	m o c a	バレーボール	櫻井陽子
4	松島卓球愛好会	卓球	千田茂雄	16	スマップ	バドミントン	高橋よしえ
5	パドクラブ	バドミントン	佐々木啓子	17	松島アトム体操クラブ	体操	青沼幸彦
6	松島ハートミントクラブ	バドミントン	横田晴輝	18	エアロピクスサークルらん	エアロピクス	遊佐洋子
7	あおばクラブ	バレーボール	渥美亨子	19	健康太極拳愛好会	太極拳	渋谷妙子
8	松島町卓球協会	卓球	蜂谷文男	20	日本3B体操	健康体操	佐藤多嘉子
9	バドミントン愛好会	バドミントン	宮内純	21	フレンドクラブ	軽運動	桜井幸子
10	P P C ・ きらら	卓球	千田茂雄	22	松島町ゲートボール協会高城支部	ゲートボール	渡部みよ
11	健康卓球	卓球	千坂喜一	23	松島町役場卓球	卓球	長田大知
12	なかよし会	バドミントン	須藤ゆき子	24	松島町ベタンク協会	ベタンク	白鳥征幸

平成30年度 松島町教育委員会 職員名簿

教育長 内海俊行

教育次長 三浦敏

課長 赤間隆之

学校教育班

班長 大宮司 綾
 主査 佐藤 弘也
 主査 佐藤 惠一
 主事 佐藤 淳子
 主事 磯田 友希
 主事 小岩 輝

生涯学習班

班長 石川 祐吾
 (社会教育主事)
 主幹 鈴木 芳幸
 (社会教育主事)
 主査(学芸員) 森田 義史
 主事 櫻井 拓郎
 技師(学芸員) 本木 成美
 技師(学芸員) 米城 百合子

学校給食センター

所長 赤間 香澄

文化観光交流館

(兼中央公民館)

園長 今野 志保
 教諭 丹野 麻美
 教諭 武田 志保
 教諭 長谷川 碧

館長 佐藤 淳
 主幹 阿部 礼子
 主査 酒井 敏子
 (兼)主事 櫻井 拓郎

勤労青少年ホーム

松島第二幼稚園

園長 鎌田 敦子
 主査(教諭) 和泉 実佳
 (併)主査(教諭) 佐藤 千恵美
 教諭 中澤 華純
 教諭 内海 みのり

(兼)所長 佐藤 淳
 (兼)主査 酒井 敏子

松島第五幼稚園

園長 大宮司 陽子
 主査(教諭) 渡邊 理加
 教諭 吉田 大育

平成30年度 松島の教育

発行：平成30年7月発行
編集：松島町教育委員会

〒981-0215

松島町高城字婦命院下一19番地の1

TEL 022-354-5713 FAX 022-354-3140

E-mail kyouiku@town.matsushima.miyag.jp

HP <http://matsushima.ed.jp>